



取扱説明書

CD/USB HEAD UNIT

CDE-141J



安全にお使いいただくために

各部の名称

基本操作

CD/USB メモリ /MP3/
WMA

iPod/iPhone

ラジオ

テキスト

サウンド

SETUP
(セットアップ)

取り付けと接続

その他

安全にお使いいただくために

- ご使用の前に、この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになった後も、説明書を手元に置いてご使用ください。説明書の指示を守らなかったことによる不具合に対して、当社は責任を負いかねます。
- この説明書は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。
内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

分解・改造をしないでください。事故・火災・感電の原因になります。



禁止

ヒューズ交換は、規定容量（アンペア数）を守ってください。事故・火災の原因になります。



禁止



強制

DC12V マイナスアース車以外に接続しないでください。事故・火災の原因になります。



強制

配線作業の前にはバッテリーのマイナス端子からアース線を外して、配線作業をしてください。感電・ケガの原因になります。



警告

コードの被覆を切って、他の機器の電源を取らないでください。火災・感電の原因になります。



禁止

前方の視界を妨げる場所、ハンドル・変速レバーなど運転操作を妨げる場所、同乗者に危険を及ぼす場所には、取り付けしないでください。事故・ケガの原因になります。



禁止

取り付け・アース接続には、ハンドル・ブレーキ・タンクなどのボルトやナットを使わないでください。制動不能・火災の原因になります。



禁止

音や画面が出ない、異物が入った、煙が出る、変な臭いがしたときには、ただちに使用を中止して、お買い上げ店に相談してください。事故・火災・感電の原因になります。



禁止



強制

運転中は操作をしたり、画面を見たりしないでください。事故・ケガの原因になります。操作や画面を見る場合には、安全な場所に停車してください。



禁止

コード類は運転操作の妨げとならないように束ねてください。ハンドル・変速レバー・ブレーキペダルなどに巻き付くと、事故・故障の原因になります。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

説明書に従って、正しく接続してください。火災・事故の原因になります。



禁止

コードをシートレールにはさんだり、突起部に当てたりしないでください。断線やショートにより、感電・火災の原因になります。



通風孔・放熱板をふさがないでください。火災・故障の原因になります。



禁止

付属部品を指定通りに使い、しっかりと取り付けてください。事故・故障の原因になります。



禁止

水のかかるところ、湿気やホコリの多いところには取り付けしないでください。火災・故障の原因になります。



禁止

取り付け・配線には、専門技術と経験が必要です。お買い上げ店に依頼してください。



車外の音が聞こえる音量でお使いください。事故・故障または聴力障害の原因になります。



車以外には使わないでください。感電・ケガの原因になります。



禁止

ディスク挿入口のすきまには、指や異物を入れないでください。ケガ・故障の原因になります。



禁止

取り扱い上のご注意（共通）

本機の近くでは携帯電話や無線機を使わない

雑音や誤動作の原因になる場合があります。電話や無線機は、本機から離れてご使用になることをお勧めします。また、リモコンスターター、カーセキュリティも誤動作の原因になる場合があります。

無理な力を加えない

製品は、精密な部品を用いて精密に組み立てられています。初期の性能を維持するためにやさしく丁寧な取り扱いをお願いいたします。

本機は国内で使う

本機は国内でのみお使いいただけます。外国ではお使いになれません。

お手入れは乾いた布を使う

お手入れは乾いた布が堅く絞った布で拭いてください。ベンジンやシンナーなどの化学薬品は絶対に使わないでください。

極端な温度では使わない

車内の温度が極端に高い（炎天下駐車）ときや低い（厳冬期駐車）ときは、常温になってからお使いください。

結露にご注意

寒い車内を急に暖めると、信号読み取り装置のレンズに露がつき誤動作の原因になります。このようなときは、一時間ほどディスクを取り出しておくことで正常に動作します。

音飛びについて

路面状況の悪いところを走行しているときに音飛びを起すことがあります。プレーヤーには影響ありません。車のサスペンションを通常より硬めにしていたり、サスペンションが壊れている場合は、音飛びする頻度が高くなります。

レンズクリーナーについて

レンズクリーナーは必ずアルパイン専用の「KAE-125C」（別売）を使用してください。「KAE-125C」以外のレンズクリーナーを使用するとレンズの破損や故障の原因となります。

USB 端子についてのご注意

- ・本機 USB 端子は、USB メモリのみ接続することができます。その他の USB 対応製品は動作保証対象外となります。USB ケーブルを使用する場合は、市販（別売）の USB ケーブルを使用してください。市販品以外のケーブルを使用すると動作しない場合があります。USB ハブには対応していません。
- ・接続する USB メモリによっては、動作しない場合があります。また、一部の機能がご使用になれない場合があります。
- ・本機で再生できる音楽ファイル形式は、MP3/WMA です。
- ・アーティスト名、曲名などの表示を行うことができませんが、文字を正確に表示できない場合があります。

USB メモリについてのご注意

- ・故障や動作不良をおこさないために次の点を守ってお使いください。また、USB メモリの取扱説明書もよくお読みください。
端子部には手や金属で触れない / 強い衝撃を与えたり、曲げたり、落としたりしない / 分解したり、改造したりしない / 水に濡らさない。
- ・また、以下のような場所でのご使用や保存は避けてください。
高温になった車内や炎天下など気温の高い場所 / 直射日光のあたる場所 / 湿気の多い場所や腐食性のものがある場所
- ・USB メモリは運転に支障をきたさない場所に固定してください。
- ・USB メモリは高温・低温時には正常に動作しない場合があります。
- ・USB メモリの 1 セクター容量は、512 バイトまたは 2,048 バイトのみサポートします。
- ・USB メモリは、USB メモリ規格に準拠したメモリをご使用ください。ただし、規格に準拠した USB メモリを使用しても、USB メモリの種類や状態により正常に動作できない場合があります。
- ・USB メモリの動作保証はしておりません。ご使用の際には、USB メモリの使用条件内でのご利用をお願いいたします。
- ・USB メモリの種類や記録状態、エンコードソフトの設定によっては再生や表示ができない場合があります。
- ・コピープロテクト（著作権保護）されたファイルは再生できません。
- ・USB メモリは、再生が始まるまで時間がかかる場合があります。特にオーディオデータ以外のファイルが USB メモリにある場合、再生するまでの時間やサーチ動作が著しく遅くなる場合があります。
- ・本機で再生可能なファイルの拡張子は「mp3」「wma」です。
- ・オーディオデータ以外のファイルに上記の拡張子をつけないでください。本機がオーディオデータと誤認識してしまい、大きな音が出てスピーカーなどを破損する恐れがあります。
- ・大切なデータはパソコン等を用いて、バックアップを取っておくことをお勧めします。



注意

本製品を使用中にデータなどが消失した場合でも、データなどの保証は一切いたしかねます。

取り扱い上のご注意 (CD)

本機で利用できるディスクについて

ディスクレーベル面に「CD ロゴ」下記マークの入ったものなど JIS 規格に合致したディスクをご使用ください。



CD 規格外ディスクを使用された場合には安定した再生や最良な音質の保証は致しかねます。

また、本機は音楽専用機器で録音した音楽専用の CD-R (CD-Recordable) /CD-RW (CD-ReWritable)、MP3/WMA ファイル形式の CD-R/CD-RW の再生が可能です。

- ・ 次のようなディスクは、再生できないことがあります。指紋やキズが付いている／車内や製品内に長時間放置した／データ書き込み状態が不安定／データ書き込みに失敗し再録音した場合など。
- ・ MP3/WMA ファイルは本機対応のフォーマットで記憶したディスクを使用してください。詳しくは 43 ページを参照してください。
- ・ 音楽ファイルの他に ROM データが混在するディスクを再生する場合、データ領域は無音状態になります。

コンパクトディスク (CD/CD-R/CD-RW) の取り扱い

故障や動作不良を起こさないために次の点を守ってお使いください。

盤面にさわらない／直射日光下に置かない／ラベルを貼らない／ホコリやごみが付いたら拭きとる／バリが無いことを確認する／市販のアクセサリを使わない。

特に CD-R/CD-RW は以下の点について十分に注意してください。

車内や製品内に長時間放置しない。特に直射日光下には絶対放置しない。

高温多湿の環境に弱いため、ディスクが劣化し再生不能となる場合があります。

特殊な形状のディスクは使わない

必ず円形のものをお使いください。円形以外のディスクを使用すると故障の原因になります。

コンパクトディスクのお手入れ

柔らかいきれいな布で中心から外に向かってやさしく拭き取ってください。

新品のバリに注意

ディスクの側面やセンターホール面にバリ (突起) があると勝手にイジェクトします。このような場合は、ボールペンなどで縁をなぞって突起を取り除いてください。

CD-R/CD-RW をご使用のお客様へ

- ・ CD-R/CD-RW が再生できない場合は、クローズセッション (ファイナライズ処理) を行っているかどうか、確認してください。
- ・ 行われていない場合は、クローズセッション (ファイナライズ処理) を行い、再度、お試しください。

CD 規格外ディスクについて

オーディオシステムは音楽 CD 規格に準拠して設計されています。CCCD (コピーコントロール CD) や SACD (スーパーオーディオ CD) などの CD 規格外ディスクの動作保証および性能保証は致しかねます。

MP3/WMA のご注意

- ・ 本機で再生できる MP3/WMA は、本機対応のフォーマットで記録された USB メモリまたはディスクのみです。詳しくは、「MP3/WMA について」(43 ページ)を参照してください。
- ・ 本機はオーディオデータと MP3/WMA データが混在するディスクでも再生が可能です。
- ・ DRM (デジタル著作権管理 Digital Rights Management) で著作権保護されたファイルは、本機では再生できません。
- ・ 作成したライティングソフト / 変換ソフトによっては再生できない場合があります。

iPod/iPhone についてのご注意

- ・ iPod/iPhone の機能については、iPod/iPhone ユーザーズガイドを参照してください。
- ・ 本製品は iPod/iPhone のビデオ再生機能に対応しています。
- ・ 本機で対応している iPod は次の通りです。これ以前のバージョンの動作保証及び性能保証は致しかねます。
 - iPod touch (4th generation): Ver.5.1.1
 - iPod nano (6th generation): Ver.1.2
 - iPod touch (3rd generation): Ver.5.1.1
 - iPod nano (5th generation): Ver.1.0.2
 - iPod classic (160 GB) (Late 2009): Ver.2.0.4
 - iPod touch (2nd generation): Ver.4.2.1
 - iPod nano (4th generation): Ver.1.0.4
 - iPod classic (120 GB): Ver.2.0.1
 - iPod touch (1st generation): Ver.3.1.3
 - iPod nano (3rd generation): Ver.1.1.3
 - iPod classic (80 GB, 160GB): Ver.1.1.2
- ・ 本機で対応している iPhone は次の通りです。これ以前のバージョンの動作保証および性能保証は致しかねます。
 - iPhone 4S: Ver.5.1.1
 - iPhone 4: Ver.5.1.1
 - iPhone 3GS: Ver.5.1.1
 - iPhone 3G: Ver.4.2.1
- ・ ご使用の iPod 製品名を確認するには、アップルのホームページをご覧ください。

本書の見方

本機にはオーディオ調整モード、セットアップモード、サーチモードなど、設定されている時間までに何も操作をしないと操作中のモードが解除されてしまう機能があります。本書では、このような「設定時間がある操作」と「通常操作」をタイトルや手順番号のデザインで区別し、わかりやすく説明しています。

●「通常操作」の場合

「設定時間がない操作」の手順番号

放送局を記憶させる

● 手動で記憶させる

1 記憶させたい放送局に周波数を合わせる

2  のいずれかを 2 秒以上押す

押された No. に放送局が記憶されます。

●「設定時間がある操作」の場合

次手順の操作を開始するまでの時間(秒数)を示しています。
この場合は、60 秒以内に次手順の操作を開始してください。

「設定時間がある操作」の手順番号
手順番号を反転して示しています。

60秒以内に操作

時計を調整する (CLOCK ADJ)

1  を2秒以上押す
SETUP モードになります。

2  を廻す
< GENERAL > を選びます。

3  を押す

4  を廻す
< CLOCK ADJ > を表示させます。

CLOCK ADJ

目次



安全にお使いいただくために

本書の見方.....	5
「通常操作」の場合.....	5
「設定時間がある操作」の場合.....	5
目次.....	6

各部の名称

ボタン名称.....	8
ディスプレイ表示.....	9



基本操作

電源の ON/OFF	10
電源を入れる.....	10
電源を切る.....	10
ディスクを挿入する.....	10
ディスクを取り出す.....	10
USB メモリを接続する.....	11
USB メモリを外す.....	11
iPod/iPhone を接続する (オプション)	12
iPod/iPhone を接続する.....	12
iPod/iPhone を外す.....	12
音楽モードを切りかえる.....	13
フロント AUX 端子を使う.....	13
時計を調整する (CLOCK ADJ)	13
お気に入りのソースを設定する.....	14
お気に入りのソースを呼び出す.....	14
オプションメニュー設定.....	14
時計を表示する.....	14
サブウーファー／バス／ミッド／トレブル／ バランス／フェダー／ラウドネス／ ディフューズ／音量を調整する.....	15
SUBWOOFER…サブウーファー調整.....	15
BASS LEVEL…バス (低音) 調整*.....	15
MID LEVEL…ミッド (中音) 調整*.....	15
TRE LEVEL…トレブル (高音) 調整*.....	15
BALANCE…バランス調整.....	15
FADER…フェダー調整.....	15
LOUD…ラウドネス設定*.....	15
DEFEAT…ディフューズ設定.....	15
VOLUME…音量調整.....	15

CD/USB メモリ /MP3/WMA

聴きたいフォルダを選ぶ (USB メモリ /MP3/ WMA)	16
聴きたい曲 (ファイル) を選ぶ.....	16
早送り／早戻しをする.....	16
一時停止する.....	16
曲順を変えて聴く M.I.X. (ミックス)	17
解除するには.....	17
繰り返し聴く REPEAT (リピート)	17
解除するには.....	17
聴きたいフォルダまたはファイルを探す (USB メモリ /MP3/WMA)	18
CD テキストから曲を探す (CD)	19
ダイレクトサーチ機能.....	19
サーチポジションメモリー.....	19

iPod/iPhone

iPod/iPhone をコントロールする.....	20
聴きたい曲 (ファイル) を選ぶ.....	20
早送り／早戻しをする.....	20
一時停止する.....	20
曲順を変えて聴く M.I.X. (ミックス)	20
解除するには.....	21
曲順を変えて聴く M.I.X. ALL (シャッフル・ALL)	22
解除するには.....	22
繰り返し聴く REPEAT (リピート)	22
解除するには.....	22
聴きたい曲を探す.....	22
ダイレクトサーチ／アルファベットサーチ機能.....	23
ダイレクト UP/DOWN 機能.....	25
サーチポジションメモリー.....	25

ラジオ

バンドを切りかえる.....	26
聴きたい放送局を選ぶ.....	26
自動で選ぶ.....	26
手動で選ぶ (マニュアルモード)	26
記憶させた放送局を選ぶ.....	26
放送局を記憶させる.....	27
手動で記憶させる.....	27
自動で記憶させる AUTO-MEMRY (オートメモリー)	27
放送局を周波数から探す.....	27
道路交通情報を受信する TRF (トラフィックインフォメーション)	27

テキスト

テキスト / スクロールとは.....	28
テキストを表示する	28

サウンド

サウンド設定.....	30
Audio Setup (サウンド調整) 項目一覧.....	30
イコライザー特性 (メーカー設定) を選ぶ (Factory's EQ).....	30
バス / ミッド / トレブル調整 (BASS) / MID / TREBLE).....	30
ソース別音量の調整	31
HPF の設定.....	31
Subwoofer ON/OFF の設定.....	31
LPF の設定.....	31
サブウーファー出力の位相設定.....	31
サブウーファーの設定	32
外部アンプの接続 (POWER IC).....	32

SETUP (セットアップ)

セットアップ (SETUP) する.....	33
設定項目一覧.....	33
<u>GENERAL</u> 外部入力の設定 (AUX SETUP).....	33
MP3/WMA 再生データ設定 (PLAY MODE)	34
デモンストレーション機能 (DEMO)	34
<u>DISPLAY</u> テキストスクロール設定 (TEXT SCROLL).....	34
<u>iPod</u> iPod/iPhone サーチモードの設定.....	34

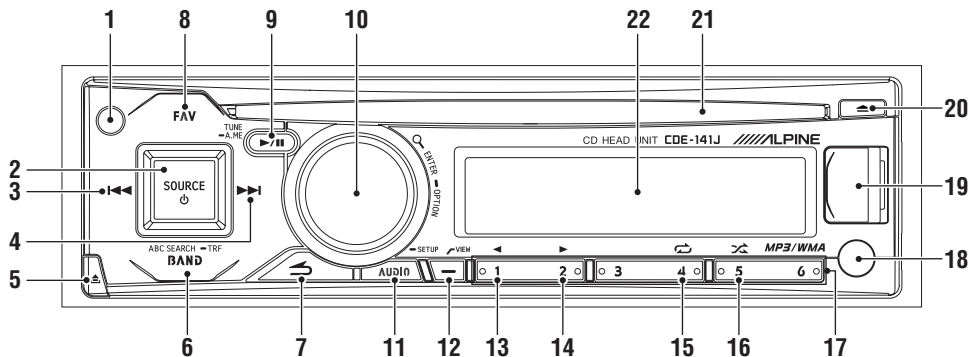
取り付けと接続

1. 正しい作業のコツ.....	35
2. 準備.....	35
3. 接続する	35
4. 取り付ける	36
5. 確認する	36
基本接続図.....	37
6. システムアップの例.....	38

その他

故障かな?と思ったら	39
規格	41
保証について.....	41
お問い合わせ窓口	42
MP3/WMA について.....	43
用語説明.....	43
索引	44
五十音順.....	44
アルファベット	45

ボタン名称



1 リモコンセンサー部

別売りリモコンの信号を受信します。

2 SOURCE (POWER) ボタン

電源を ON/OFF (2 秒以上押す) します。
音楽モードを切りかえます。

3 ◀▶ ボタン

ラジオ : 周波数がダウンします。
ディスク、USB メモリ、iPod/iPhone
: 再生している曲の頭に戻ります。押し続ける
と早戻しします。

4 ▶▶ ボタン

ラジオ : 周波数がアップします。
ディスク、USB メモリ、iPod/iPhone
: 次の曲に進みます。押し続けると早送りし
ます。

5 ㊦ ボタン

フロントパネルを外すときに押します。

6 BAND - TRF ボタン

ラジオ : ラジオバンドを切りかえます。
2 秒以上押すと、交通情報を受信します。

7 ㊦ ボタン

セットアップモード / サーチモード時に 1 つ前の項目に
戻します。
セットアップモード / サーチモード / サウンド調整モード中に 2 秒以上押すと、各モードを解除します。

8 FAV ボタン

お気に入りのソースを直接呼び出します。
2 秒以上押すと、お気に入りのソース設定モードを呼び
出します。

9 TUNE / - A. ME ボタン

チューニングモードを選びます。
2 秒以上押すと、放送局が自動的に記憶されます。

▶|| ボタン

ディスク、USB メモリ、iPod/iPhone
: 再生 / 一時停止を切りかえます。

10 ロータリーエンコーダー / ㊦ ENTER ボタン

サブウーファー / バス / ミッド / トレブル / バランス
/ フェダー / ラウドネス / ディフィート / 音量を調整
します。
サーチモード / セットアップモード時の項目を選択し
ます。
セットアップモード / サーチモードを確定します。
ラジオ : 2 秒以上押すと周波数サーチモードを呼び出し
ます。

OPTION ボタン

2 秒以上押すと、Option メニューを呼び出します。

11 AUDIO - SETUP ボタン

サウンド調整モードを呼び出します。
2 秒以上押すと、セットアップモードを呼び出します。

12 VIEW ボタン

テキスト表示を切りかえます。

13 ◀ ボタン

MP3/WMA
: 前のフォルダに戻ります。
iPod/iPhone
: 前の PLAYLIST/ARTIST/ALBUM/GENRE/
COMPOSER に切りかえます。

14 ▶ ボタン

MP3/WMA
: 次のフォルダに進みます。
iPod/iPhone
: 次の PLAYLIST/ARTIST/ALBUM/GENRE/
COMPOSER に切りかえます。

15 ㊦ (REPEAT) ボタン

ディスク、USB メモリ、iPod/iPhone
: 曲を繰り返し再生します。

16 ㊦ (M.I.X.) ボタン

ディスク、USB メモリ、iPod/iPhone
: 曲が順不同に再生します。

17 1 ~ 6 ボタン

ラジオ : 記憶した放送局を呼び出します。

18 フロント AUX 端子

外部の音声出力端子の接続が可能です。

19 USB 端子

別売の USB メモリ、USB ケーブルまたは iPod 接続ケーブルを接続します。

20 ▲ (イジェクト) ボタン

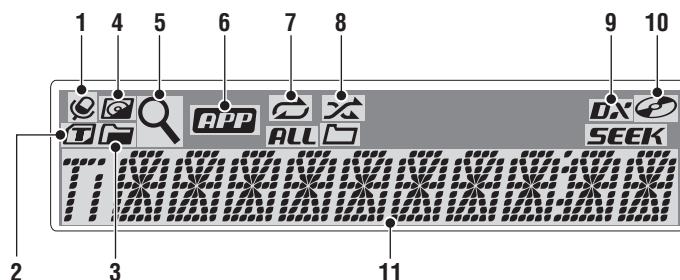
CD を取り出すときに押します。

21 CD 挿入口

CD を挿入します。

22 ディスプレイ

ディスプレイ表示

**1 ARTIST 表示**

アーティストタイトルを表示しているときに表示します。

2 SONG/FILE 表示

ソング (ファイル) タイトルを表示しているときに表示します。

3 FOLDER 表示

フォルダタイトルを表示しているときに表示します。

4 ALBUM 表示

アルバムタイトル／ディスクテキストを表示しているときに表示します。

5 サーチモード表示

サーチモード時に表示します。

6 APP 表示

iPod モード時に表示します。

7 リピート再生表示

 : 1 曲リピート再生

 : フォルダリピート再生 (USB メモリ /MP3/WMA 時)

8 ミックス再生表示

 : M.I.X. SONG 再生 (iPod/iPhone 時)

 : M.I.X. FOLDER 再生 (USB メモリ /MP3/WMA 時)

M.I.X. ALBUM 再生 (iPod/iPhone 時)

ALL  : M.I.X. ALL 再生 (CD/MP3/WMA/USB メモリ時)

M.I.X. ALL 再生 (iPod/iPhone 時)

9 ラジオのチューニングモード表示

表示なし : マニュアルモード

SEEK : ローカルモード

DX SEEK : ディスタンスモード

10 DISC IN 表示

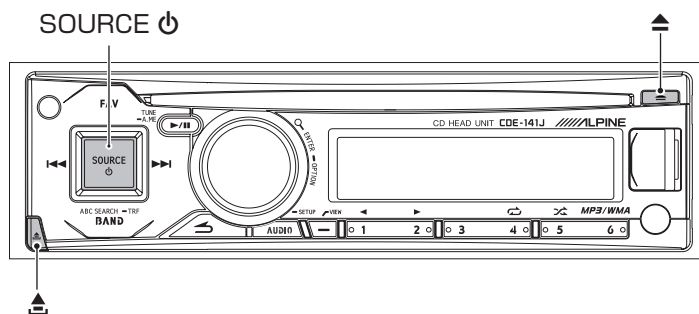
ディスクが挿入されているときに表示します。

11 モード表示

現在の音楽モード／情報を表示します。



基本操作



電源の ON/OFF

● 電源を入れる

イグニッションキー（エンジンキー）を ACC または ON にしてから操作してください。



を押す

電源が入ります。

■ Memo

- 「▲」、「△」以外のどのボタンを押しても電源が入ります。また、CD を挿入しても自動的に電源が入ります。
- 電源を切る前のモードで立ち上がります。
- 製品を長い時間使用していると、製品は徐々に熱くなってきました。温度上昇は異常ではありませんが、煙が出たり変な臭いがした場合は直ちに使用を中止し、お買い上げ店または、サービスセンターにご相談ください。

● 電源を切る



を 2 秒以上押す

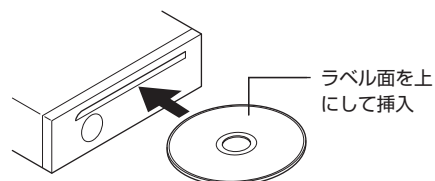
電源が切れます。

■ Memo

- イグニッションキーを OFF にすると本機の電源も切れます。
- 本機と接続されている iPod/iPhone の電源は連動していますが、本機の電源が OFF になっても iPod/iPhone の電源が OFF になるまで、数分かかる場合があります。

ディスクを挿入する

ディスクを挿入する



ディスクを挿入すると再生を開始します。

■ Memo

- シングル CD (8cmCD) は使用できません。またアダプターを使用した場合も使用できません。
- 再生されるまで時間がかかる場合があります。

● ディスクを取り出す



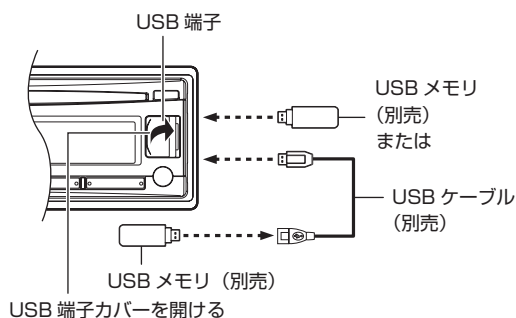
を押す

■ Memo

- ディスクは必ず取り出してください。

USB メモリを接続する

USB 端子カバーを開けて、USB 端子に USB メモリまたは USB ケーブルを接続する



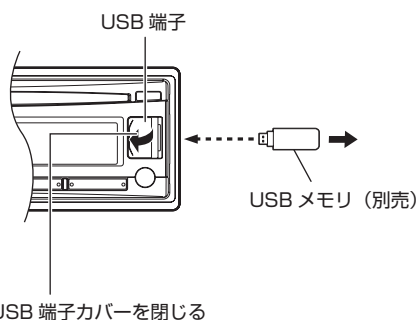
■Memo

- USB 端子に直接 USB メモリを接続する場合、USB メモリの大きさや形状などにより運転操作に支障をきたす場合があります。市販の USB ケーブル (別売) を使用することを推奨します。また USB メモリとフロント AUX 端子と同時接続をした場合はさらに運転操作に支障をきたす恐れがあるためフロント AUX 端子との同時接続は避けてください。
- 運転中は USB メモリを接続しないでください。事故・ケガの原因になります。
- USB メモリを接続しても音が出ないときや USB メモリを認識しない場合は、一度 USB メモリを外して再接続してください。
- 本機が正常に動作しない場合がありますので、USB メモリ以外の USB 対応製品は接続しないでください。

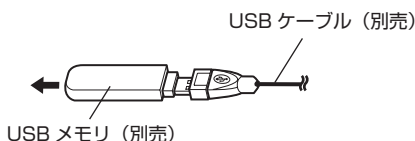
● USB メモリを外す

1 USB 端子から USB メモリまたは USB ケーブルをそれぞれ外す

本機から USB メモリを外す



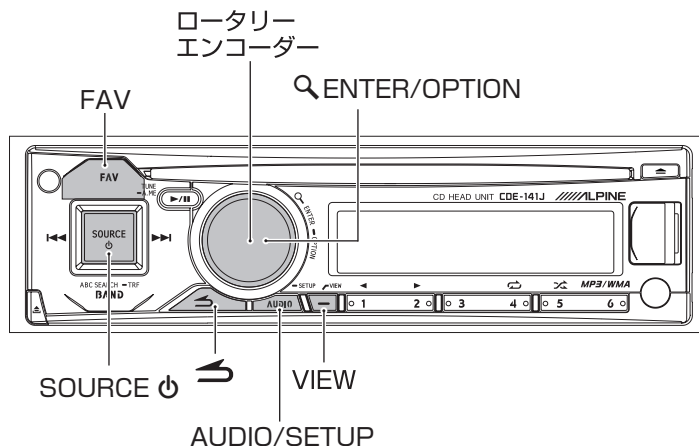
USB ケーブルから USB メモリを外す



2 USB 端子カバーを閉じる

■Memo

- 運転中は USB メモリを外さないでください。事故・ケガの原因になります。
- USB メモリを取り外す時には、USB メモリを真っ直ぐ引き抜いてください。
- USB メモリモード以外のソースに切りかえるか、一時停止 (PAUSE) 状態で USB メモリを取り外してください。USB メモリモード中に取り外すとデータが破損する場合があります。
- USB メモリを使用していない時は、USB 端子カバーは閉じてください。埃や異物などが入ると USB メモリが正常に動作しない場合があります。

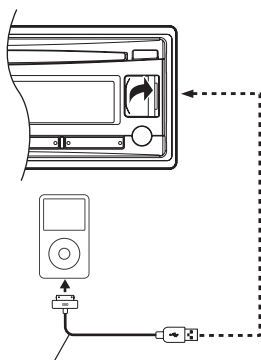


iPod/iPhone を接続する(オプション)

- 本機は iPod 接続ケーブル (iPod/iPhone 付属) を使用して iPod/iPhone を接続すると、iPod/iPhone または本機から操作することができます。詳しくは「iPod/iPhone をコントロールする」(20 ページ) を参照ください。
- この説明書は、ヘッドユニットからのみの iPod/iPhone コントロールに言及しています。iPod コントロールは、必ず HU MODE (ヘッドユニット) に設定してください。「iPod/iPhone をコントロールする」(20 ページ) を参照してください。また、操作については、iPod/iPhone 側の説明書を参照してください。

● iPod/iPhone を接続する

- 1 USB 端子カバーを開けて、USB 端子に iPod 接続ケーブルと iPod/iPhone を接続する



iPod 接続ケーブル (iPod/iPhone 付属)

- 2 iPod 接続ケーブルと iPod/iPhone を接続する



■ Memo

- 運転中は iPod/iPhone を接続しないでください。事故・ケガの原因になります。
- 運転中は iPod/iPhone のイヤホンを使用しないでください。事故・ケガの原因になります。
- 再生中の iPod/iPhone を本機に接続して USB iPod モードにすると、今まで聞いていた曲の続きから再生を行います。
- iPod/iPhone のバッテリーが空の場合でも本機に接続すると、iPod/iPhone を認識できます。同時に充電を行います。充電状態によっては再生まで時間がかかる場合があります。

● iPod/iPhone を外す

- 1 iPod 接続ケーブルから iPod/iPhone を外す



- 2 USB 端子カバーを閉じる

■ Memo

- 運転中は iPod/iPhone を外さないでください。事故・ケガの原因になります。
- USB iPod モード以外のソースに切りかえてから iPod/iPhone を取り外してください。USB iPod モード中に取り外すとデータが破損する場合があります。
- iPod/iPhone のディスプレイに「接続を解除できます」の表示が出ていれば、いつでも取り外しは可能です。

音楽モードを切りかえる



を繰り返し押す

音楽モードを選びます。

モード表示	モード名
TUNER	ラジオ
DISC ^{※1}	CD、MP3/WMA
USB AUDIO	USB メモリ
iPod ^{※2}	iPod/iPhone
AUXILIARY ^{※3}	外部入力

※1 ディスクを挿入すると自動的に DISC モードになります。

※2 USB 端子に iPod/iPhone を接続した場合は、< iPod > と表示されます。

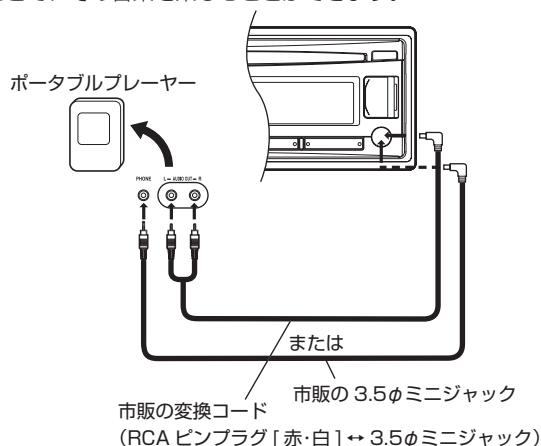
※3 表示の設定については、「外部入力の設定 (AUX SETUP)」(33 ページ) が ON のときにのみ設定できます。

■Memo

- iPod/iPhone、USB メモリは別売です。
- USB 端子に何も接続されていない場合は、モード名は < NO DEVICE > と表示されます。
- ラジオモードにすると、車両のアンテナが伸びます。(パワーアンテナ装着車のみ)

フロント AUX 端子を使う

ポータブルプレーヤーなどを市販の変換コードで接続することで、その音楽を楽しむことができます。



// 60秒以内に操作

時計を調整する (CLOCK ADJ)

1 を 2 秒以上押す

SETUP モードになります。

2 を廻す

< GENERAL > を選びます。

3 を押す

4 を廻す

< CLOCK ADJ > を表示させます。



5 を押す

< 時 > 表示が点滅します。



6 を廻す

「時」を調整します。

7 を押す

「時」が確定し、< 分 > 表示が点滅します。



8 を廻す

「分」を調整します。

■Memo

- 時報に合わせたいときは「時」設定後に「ENTER」を 2 秒以上押すと、「分」の表示が「00」になります。30 分を超えているときは「時」の表示が繰り上がり「分」の表示が「00」になります。

9 を 2 秒以上押す

時計の調整が終了し、元のモードに戻ります。

■Memo

- セットアップ中に「」を押すと、1 つ前の項目に戻ります。
- セットアップ中に「」を 2 秒以上押すと、セットアップモードを解除し、元のモードに戻ります。

10秒以内に操作

お気に入りのソースを設定する

お気に入りのソースを簡単に呼び出すことができます。

1 を2秒以上押す

FAV 設定モードになります。

2 を廻し、お気に入りのソースを選びます

変更する設定項目を選びます。

USB / FM1 / FM2 / AM / AUX / DISC / FAV OFF

3 を押す

元のモードに戻ります。

Memo

- セットアップモードでお気に入りのソースを設定することもできます。
- お気に入りソースモードを使用しない場合は、「FAV OFF」を選んでください。

お気に入りのソースを呼び出す

一度ソースを FAV ボタンに設定すれば、FAV ボタンを押してソースを直接呼び出すことができます。

Memo

- 設定によっては、ソースをお気に入りのソースに設定してもお使いにならないときがあります。例えば AUX をお気に入りのソースにした場合、AUX SETUP を OFF に設定すると、「(外部入力の設定 (AUX SETUP))」(33 ページ) を参照してください) AUX ソースは「FAV」を押しても呼び出されません。

オプションメニュー設定

オプションメニューからすばやく現在のソースの設定項目を調整することができます。

1 を2秒以上押す

現在のソースのオプションメニュー表示されます。

2 を廻す

変更する設定項目を選びます。

3 を押す

4 を廻す

設定内容の表示が切りかわります。

5 を押す

元のモードに戻ります。

■ソースによってオプションメニューが異なります。それぞれのオプションメニューは下表を参照してください。

ソースモード	内容
TUNER	VOL LV ADJ ^{*1}
CD	CD SET ^{*2} ↔ VOL LV ADJ ^{*1}
USB AUDIO	VOL LV ADJ ^{*1}
iPod	APP DIRECT ^{*3} ↔ iPod SET ^{*4} ↔ VOL LV ADJ ^{*1}
AUX	AUX SET ^{*5} ↔ VOL LV ADJ ^{*1}

- ※1 現在のソースの音量レベルを調整することができます。この設定値は「ソース別音量の調整」(31 ページ) と連動します。
- ※2 「PLAY MODE」を選択することができます。「MP3/WMA 再生データ設定 (PLAY MODE)」(34 ページ) を参照してください。
- ※3 iPod/iPhone をコントロールする」(20 ページ) を参照してください。
- ※4 iPod/iPhone のサーチモードを設定することができます。「iPod/iPhone サーチモードの設定」(34 ページ) を参照してください。
- ※5 「AUX NAME」を選択することができます。「外部入力の設定 (AUX SETUP)」(33 ページ) を参照してください。

時計を表示する

を繰り返し押す

押すたびに表示モードが変わります。時計表示を選びます。

■表示例 (CD モード時)



Memo

- 表示モードの切りかえについて詳しくは、「テキストを表示する」(28 ページ) を参照してください。
- 時計を表示している状態でラジオ、CD などを操作すると、行った操作を 5 秒間表示した後、時計表示に戻ります。
- 時計は 12 時間表示です。

5秒以内に操作

サブウーファー／バス／ミッド／トレブル
／バランス／フェダー／ラウドネス／
ディフィート／音量を調整する

1

SETUP

AUDIO

を繰り返し押す

調整したいモードを選びます。

SUBW + 0

BASS ± 0

MID ± 0

TREBLE ± 0

BAL ---

FADER ---

LOUD OFF

DEFEAT OFF

VOLUME 12

2

を廻す

好みのレベルに調整します。

SUBWOOFER…サブウーファー調整

サブウーファー出力を調整します。

設定内容：+0 ～ +15（出荷時の設定：+0）

Memo

- 「Subwoofer ON/OFF の設定」（31 ページ）が OFF に設定されている場合は、調整できません。

BASS LEVEL…バス（低音）調整※

低音域を強めたり、弱めたりします。

設定内容：-7 ～ +7（出荷時の設定：±0）

MID LEVEL…ミッド（中音）調整※

中音域を強めたり、弱めたりします。

設定内容：-7 ～ +7（出荷時の設定：±0）

TRE LEVEL…トレブル（高音）調整※

高音域を強めたり、弱めたりします。

設定内容：-7 ～ +7（出荷時の設定：±0）

BALANCE…バランス調整

左右のスピーカー音量を調整します。

設定内容：L15 ～ R15（出荷時の設定：---（センター））

FADER…フェダー調整

前後のスピーカー音量を調整します。

設定内容：R15 ～ F15（出荷時の設定：---（センター））

LOUD…ラウドネス設定※

小さな音量で音楽を聴く際に不足しがちになる高域と低域の音量を補正します。

設定内容：ON / OFF（出荷時の設定：OFF）

DEFEAT…ディフィート設定

ON に設定するとラウドネス、バス／ミッド／トレブルの設定を初期値に戻します。

設定内容：ON / OFF（出荷時の設定：OFF）

VOLUME…音量調整

音量を調整できます。

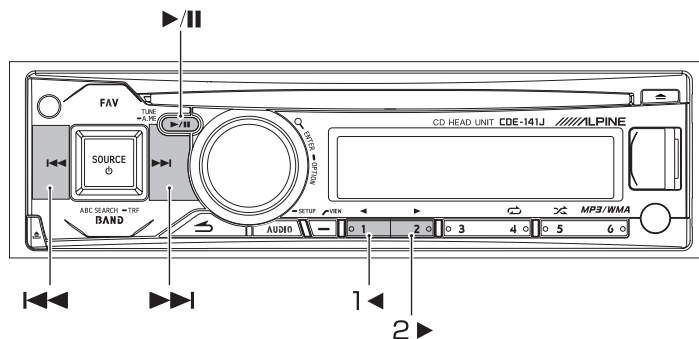
設定内容：0 ～ 35（出荷時の設定：12）

お知らせ

- 音量調整（VOLUME）は、VOLUME モードを選択せずにロータリーエンコーダーを廻すだけで調整することができます。
- ※ バス（低音）調整、ミッド（中音）調整、トレブル（高音）調整、ラウドネス調整は、DEFEAT が ON のときは調整できません。

Memo

- 車外の音が聞こえる音量でお使いください。事故・故障、または聴力障害の原因になります。
- 使用環境によっては、一時的に音量が下がる場合がありますが故障ではありません。



聴きたいフォルダを選ぶ (USB メモリ /MP3/WMA)

1 を押す

前のフォルダに戻ります。

2 を押す

次のフォルダに進みます。

選択したフォルダの1つ目のファイルが再生されます。

Memo

- 「1 ◀」または「2 ▶」を押し続けると、フォルダが連続で切りかわります。

聴きたい曲 (ファイル) を選ぶ

◀ を押す

再生中の曲 (ファイル) の頭に戻ります。続けて押すと前の曲 (ファイル) の頭出しをします。

▶ を押す

次の曲 (ファイル) に進みます。

Memo

- USB メモリ時、VBR (Variable Bit Rate) で記録されたファイルを再生したとき、正確な再生時間を表示できない場合があります。

早送り／早戻しをする

◀ を押し続ける

早戻しします。指を離すと通常再生に戻ります。

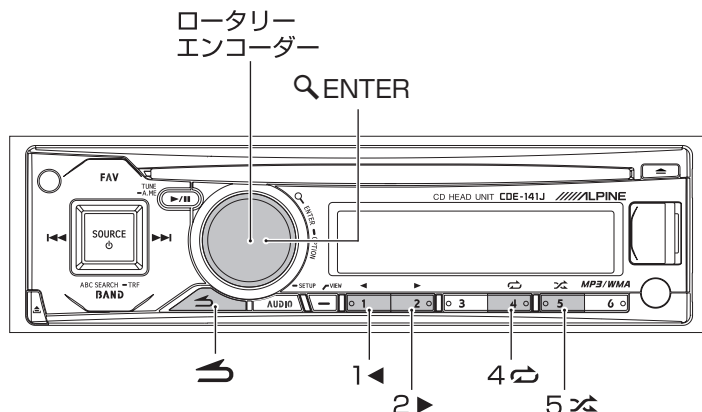
▶ を押し続ける

早送りします。指を離すと通常再生に戻ります。

一時停止する

⏸ を押す

< PAUSE >を表示し、再生が一時停止します。再度押すと再生を開始します。



曲順を変えて聴く M.I.X. (ミックス)

曲（ファイル）を順不同に再生させることができます。音楽モードによってミックス再生の種類が異なります。それぞれのミックス再生モードは下表を参照してください。

音楽モード	ミックス再生モード ＜インジケータ表示＞	
CD	M.I.X. ALL ＜ALL ㄥ＞	—
USB メモリ	M.I.X. FOLDER ＜ㄥ ㄥ＞	M.I.X. ALL ＜ALL ㄥ＞
MP3/WMA	M.I.X. FOLDER ＜ㄥ ㄥ＞	M.I.X. ALL ＜ALL ㄥ＞

ㄥ 5 を繰り返し押し

＜ㄥ ㄥ＞または＜ALL ㄥ＞インジケータを点灯させます。

M.I.X. FOLDER :

フォルダ内のファイルを順不同に再生します。

M.I.X. ALL :

CD/MP3/WMA/USB メモリ内の全曲を順不同に再生します。

■表示例 (MP3/WMA : M.I.X. FOLDER)



● 解除するには

ㄥ 5 を繰り返し押し、＜ㄥ ㄥ＞または＜ALL ㄥ＞インジケータを消す
通常の再生に戻ります。

繰り返し聴く REPEAT (リピート)

曲（ファイル）を繰り返し再生させることができます。音楽モードによってリピート再生の種類が異なります。それぞれのリピート再生モードは下表を参照してください。

音楽モード	リピート再生モード ＜インジケータ表示＞	
CD	RPT ONE ＜ㄥ＞	—
USB メモリ /MP3/WMA	RPT ONE ＜ㄥ＞	RPT FOLDER ＜ㄥ ㄥ＞

ㄥ 4 を繰り返し押し

＜ㄥ＞または＜ㄥ ㄥ＞インジケータが点灯し、曲が繰り返し再生されます。

REPEAT ONE :

再生中の曲（ファイル）を繰り返し再生します。

REPEAT FOLDER :

フォルダ内のファイルを繰り返し再生します。

■表示例 (MP3/WMA : REPEAT FOLDER)



● 解除するには

ㄥ 4 を繰り返し押し、＜ㄥ＞インジケータを消す
通常の再生に戻ります。

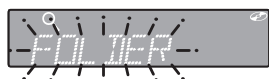
10秒以内に操作

聴きたいフォルダまたはファイルを探す (USB メモリ /MP3/WMA)

USB メモリ / ディスク内のフォルダまたはファイルを検索し再生することができます。

1 [Q ENTER] を押す

サーチ選択モードになり、前回サーチしたモード名が点滅します。



2 [FOLDER] を廻す

< FOLDER > または < FILE > を表示させます。



FOLDER : フォルダサーチ ⇒ 手順3へ
FILE : ファイルサーチ ⇒ 手順5へ

3 [Q ENTER] を押す

フォルダサーチモードになり、フォルダ名が点滅します。



4 [FOLDER] を廻す

希望のフォルダを選びます。

5 [Q ENTER] を押す

ファイルサーチモードになり、ファイル名が点滅します。



■Memo

- 「[Q ENTER]」を2秒以上押すと、選択したフォルダのすべてのファイルを再生することができます。

6 [FOLDER] を廻す

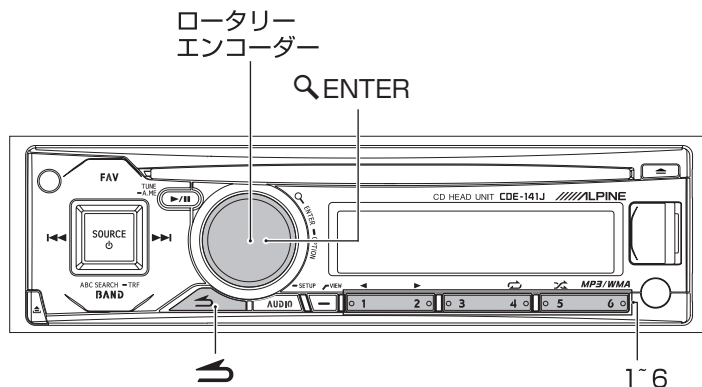
希望のファイルを選びます。

7 [Q ENTER] を押す

選択したファイルを再生します。

■Memo

- サーチモード中に「[FOLDER]」を2秒以上押すと、サーチモードは解除されます。
- サーチモード中に「[FOLDER]」を押すと、1つ前の項目に戻ります。サーチ選択モード中は「[FOLDER]」を押しても機能しません。
- M.I.X. 再生中にフォルダ / ファイルサーチを行うと、M.I.X. モードは解除されます。
- 漢字、ひらがな等本機で対応していない文字情報の場合、< NO SUPPORT > と表示されます。
- ルートフォルダは、< ROOT > と表示されます。
- ファイルサーチモード中に「[1]」または「[2]」を押すと、前後のフォルダを選ぶことができます。
- ダイレクトサーチが使えます。詳しくは、「ダイレクトサーチ機能」(19ページ)を参照してください。



10秒以内に操作

CD テキストから曲を探す (CD)

CD テキストから曲 (トラック) を検索し再生することができます。

1 を押す

CD テキストサーチモードになり、現在のテキストが点滅します。



2 を回す

希望の曲を選びます。

■Memo

- テキストがない場合は、トラック No. で検索できます。

3 を押す

選択した曲を再生します。

■Memo

- サーチモード中に「」を2秒以上押すと、サーチモードは解除されます。
- M.I.X. 再生中にテキストサーチを行うと、M.I.X. モードは解除されます。
- ダイレクトサーチが使えます。詳しくは、「ダイレクトサーチ機能」(19 ページ) を参照してください。

ダイレクトサーチ機能

本機にはより効率よく検索するために、ダイレクトサーチ機能が用意されています。それぞれのサーチモード時に利用することで、探したいCD テキスト/フォルダ/ファイルなどをすばやく探し出すことができます。

ここでは、SONG サーチを例に説明します。例えば、CD / USB メモリに 100 曲収録されているとします。この 100 曲が下表のように6分割され、本機のプリセットボタン「1」～「6」に割り当てられます。

曲	全 100 曲					
	1 曲目	17 曲目	33 曲目	50 曲目	67 曲目	83 曲目
スイッチ	0%	17%	33%	50%	67%	83%
1 (0%)	1					
2 (17%)		2				
3 (33%)			3			
4 (50%)				4		
5 (67%)					5	
6 (83%)						6

1 のいずれかを押す

指定された場所へジャンプします。

聴きたい曲が 80 曲目ぐらいに収録されていると仮定した場合、「6」を押します。

2 を回す

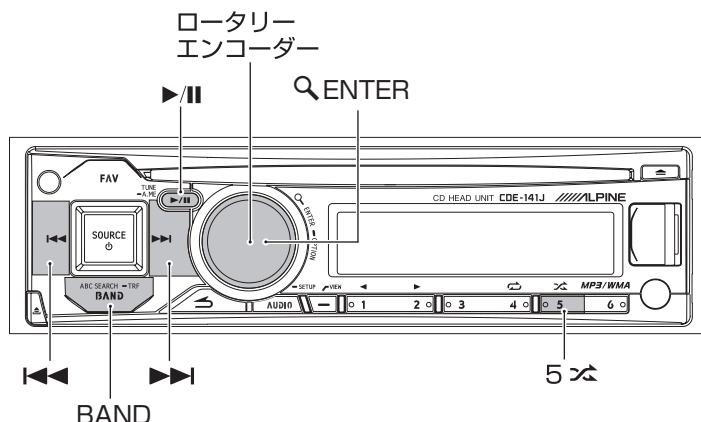
希望の曲名を選びます。

サーチポジションメモリー

再生時、サーチモードで最後に曲を決定した階層にすぐに戻ることができます。

を押す

サーチモードで最後に曲を決定した階層が表示されます。



- iPhone を本機に接続すると iPod として使用することができます。
- iPod touch/iPhone を本機に接続中でも、電話機能やインターネット機能は iPod touch/iPhone 本体を操作して使用することができます。

iPod/iPhone をコントロールする

iPod/iPhone を接続する時、iPod/iPhone または本機から操作することができます。

1 iPod ソースモードで、 を 2 秒以上押す

iPod のオプションメニューを呼び出します。

2 を廻す

< APP DIRECT > を選びます。

3 を押す

iPod MODE と HU MODE を切りかえます。

iPod MODE :

iPod/iPhone 自体から操作することができます。

HU MODE :

本機から操作することができます。

■Memo

- HU MODE 中に「BAND」を押すと、iPod MODE モードを切りかえることができます。
- コントロールモードを変更すると、再生が一時停止します。再度「▶/||」を押すと再生を開始します。
- 接続する iPod/iPhone によっては、iPod MODE を選択できない場合があります。または、iPod MODE を選択しても、本機からの操作が必要な場合があります。

聴きたい曲 (ファイル) を選ぶ

を押す

再生中の曲 (ファイル) の頭に戻ります。続けて押すと前の曲 (ファイル) の頭出しをします。

を押す

次の曲 (ファイル) に進みます。

■Memo

- PODCAST の EPISODE および AUDIOBOOK がチャプター対応の場合は、「◀◀」または「▶▶」で選択することができます。

早送り／早戻しをする

を押し続ける

早戻しします。指を離すと通常再生に戻ります。

を押し続ける

早送りします。指を離すと通常再生に戻ります。

一時停止する

を押す

< PAUSE > を表示し、再生が一時停止します。再度押すと再生を開始します。

曲順を変えて聴く M.I.X.(ミックス)

曲 (ファイル) を順不同に再生させることができます。

音楽モード	ミックス再生モード <インジケータ表示>	
iPod	M.I.X. ALBUM <   >	M.I.X. SONG <   >

を繰り返し押す

<   > または <  > インジケータを点灯させます。

M.I.X. ALBUM (シャッフル・アルバム) :

iPod/iPhone 内のすべてのアルバムを順不同に選択し、選択したアルバム内の曲を曲順通りに再生します。

M.I.X. SONG (シャッフル・ソング) :

サーチモードから曲を再生している場合、選択したサーチモード内すべての曲を順不同に再生します。

■インジケータ表示例 (M.I.X. ALBUM)



■Memo

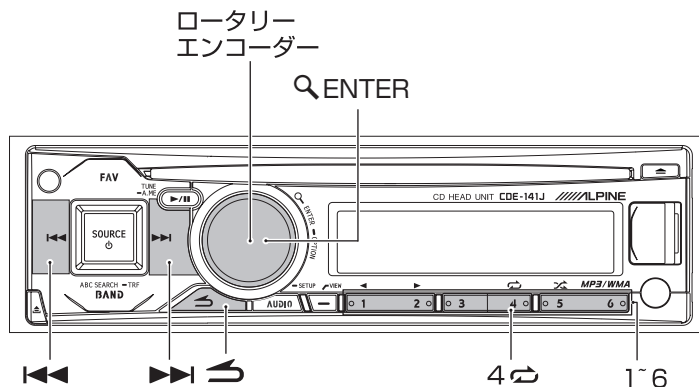
- Album サーチモードで曲を選んでいる場合、M.I.X. ALBUM (シャッフル・アルバム) 再生はできません。

●解除するには

 を繰り返し押し、 インジ

ケータを消す

通常の再生に戻ります。



曲順を変えて聴く M.I.X. ALL (シャッフル・ALL)

iPod/iPhone 内の全曲を順不同に再生させることができます。

1. ④を押す

サーチ選択モードになります。

2. ④を回す

<SHUFFLE ALL> を選びます。

3. ④を押す

<ALL ④>インジケータが点灯し、曲が順不同に再生されます。



■Memo

- サーチモードから曲を再生している場合、M.I.X. ALL (シャッフル・ALL) を選択すると、サーチで選択した内容は解除されます。

● 解除するには

⑤を押す

通常の再生に戻ります。

繰り返し聴く REPEAT (リピート)

曲 (ファイル) を繰り返し再生させることができます。

④を押す

<④>インジケータを点灯させます。

● 解除するには

④を押す

通常の再生に戻ります。

■Memo

- リピート再生中は「④<<」、④>>」を押してほかの曲を選ぶことはできません。

10秒以内に操作

聴きたい曲を探す

iPod/iPhone には数百曲・数千曲が入るため聴きたい曲を探し出すのが大変です。そのため、本機ではサーチ機能を使用して様々な検索を行うことができます。

検索には大きく 9 つのサーチモードがあります。それぞれのサーチモードには下表のように階層があり、より絞り込んだ検索ができます。

第 1 階層	第 2 階層	第 3 階層	第 4 階層
PLAYLIST	SONG	—	—
ARTIST	ALBUM	SONG	—
ALBUM	SONG	—	—
SONG	—	—	—
PODCAST ※ 1	EPISODE	—	—
GENRE	ARTIST	ALBUM	SONG
COMPOSER	ALBUM	SONG	—
AUDIOBOOK	—	—	—
GENIUS MIX ※ 2/ ※ 3	—	—	—

※ 1 iPod/iPhone によっては、PODCAST サーチができない場合があります。

※ 2 iPod/iPhone によっては、Genius Mix サーチができない場合があります。

※ 3 iTunes で作成した Genius Mix List を搭載している iPod/iPhone が本機に接続されている場合、Genius Mix サーチモードはソングリスト再生に使用することができます。

ここでは、アーティストサーチを例に説明します。ほかのサーチモードの場合でも、検索できる階層は異なりますが、同様の操作で検索ができます。

■Memo

- お好みのサーチモードを選択することができます。詳しくは、「iPod/iPhone サーチモードの設定」(34 ページ) を参照してください。

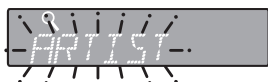
1 ● を押す

サーチ選択モードになり、前回サーチしたモード名が点滅します。



2 ● を廻す

< ARTIST > を表示させます。



3 ● を押す

ARTIST サーチモードになり、アーティスト名が点滅します。



4 ● を廻す

希望のアーティストを選びます。

■Memo

- ダイレクトサーチが使えます。詳しくは、「ダイレクトサーチ機能」(19 ページ) を参照してください。

5 ● を押す

ALBUM サーチモードになり、アルバム名が点滅します。



■Memo

- 「Q ENTER」を2秒以上押すと、選択したアーティストのすべての曲を再生することができます。

6 ● を廻す

希望のアルバムを選びます。

■Memo

- ダイレクトサーチが使えます。詳しくは、「ダイレクトサーチ機能」(19 ページ) を参照してください。

7 ● を押す

SONG サーチモードになり、曲名が点滅します。



■Memo

- 「Q ENTER」を2秒以上押すと、選択したアルバムのすべての曲を再生することができます。

8 ● を廻す

希望の曲を選びます。

■Memo

- ダイレクトサーチが使えます。詳しくは、「ダイレクトサーチ機能」(19 ページ) を参照してください。

9 ● を押す

選択した曲が再生されます。

■Memo

- サーチモード中に「>」を2秒以上押すと、サーチモードは解除されます。
- サーチモード中に「>」を押すと、1 つ前の項目に戻ります。
- シャッフル (M.I.X.) 再生中にサーチ機能を使用すると、シャッフル (M.I.X.) モードは解除されます。
- 漢字、ひらがな等本機で対応していない文字情報の場合、<NO SUPPORT> と表示されます。
- PLAYLIST (プレイリスト) サーチの場合、iPod/iPhone に登録してある「iPod 名」が表示されます。iPod 名を選択して「Q ENTER」を押すと、SONG サーチモードになり iPod/iPhone 内のすべての曲を検索できます。iPod 名を選択して「Q ENTER」を2秒以上押すと、iPod/iPhone 内のすべての曲を繰り返し再生します。
- サーチモード中 ALL を選択して「Q ENTER」を2秒以上押すと、iPod/iPhone または選択したアイテムのすべてのタイトルを繰り返し再生します。

● ダイレクトサーチ／アルファベットサーチ機能

本機にはより効率よく検索するために、ダイレクトサーチ／アルファベットサーチ機能が用意されています。それぞれのサーチモード時に利用することで、探したいアーティストや曲などをすばやく探し出すことができます。

ここでは、SONG サーチを例に説明します。

ダイレクトサーチ機能

例えば、iPod/iPhone に 100 曲収録されているとします。この 100 曲が下表のように6分割され、本機のプリセットボタン「1」～「6」に割り当てられます。

曲 スイッチ	全 100 曲					
	1 曲目	17 曲目	33 曲目	50 曲目	67 曲目	83 曲目
	0%	17%	33%	50%	67%	83%
1 (0%)	1					
2 (17%)		2				
3 (33%)			3			
4 (50%)				4		
5 (67%)					5	
6 (83%)						6

1

1

2

、

3

4

、

5

6

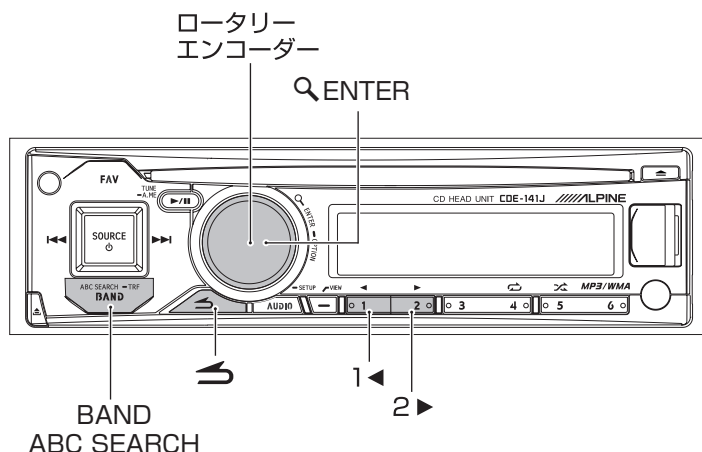
のいずれかを押す

指定された場所へジャンプします。
聴きたい曲が 80 曲目ぐらいに収録されていると仮定した場合は、「6」を押します。

2

を廻す

希望の曲名を選びます。



アルファベットサーチ機能

1 サーチモードで、**ABC SEARCH → TRF BAND** を押す

アルファベット選択リストが表示されます。

2 **を廻す**

希望のアルファベットを選びます。(例:[M]を選ぶ)

3 **を押す**

「M」で始まるタイトルが表示されます。

4 **を廻して希望のタイトルを選ぶ**

■Memo

- サーチモード中に **を** を押すと、1 つ前の項目に戻ります。
- PLAYLIST サーチモードでソングサーチすると、アルファベットサーチ機能はソングサーチの階層では使用できません。

ダイレクト UP/DOWN 機能

「聴きたい曲を探す」(22 ページ) で選択したアイテム (ALBUM など) を再生している場合、簡単な操作で聴きたいアイテムに切りかえることができます。

例えば、任意の ALBUM に絞り込んでお聴きの場合は、ほかの ALBUM に切りかえることができます。

1 を押す

前のアイテムに戻ります。

2 を押す

次のアイテムに進みます。

■Memo

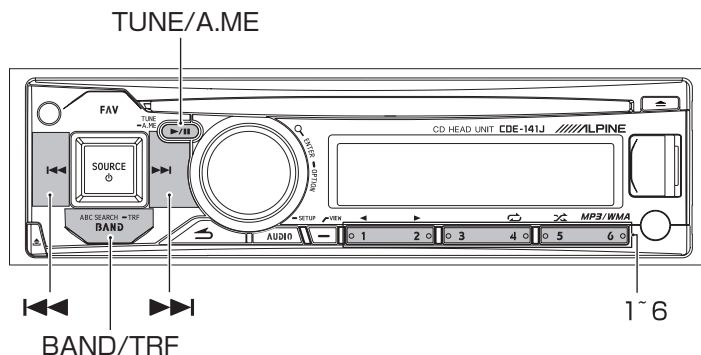
- PLAYLIST/ARTIST/ALBUM/PODCAST/GENRE/COMPOSER/AUDIOBOOK サーチをしていない場合は、操作できません (PODCAST と AUDIOBOOK は EPISODE の切りかえになります)。
- SONG サーチをした場合は、操作できません。
- タイプの異なるアイテムを選択することはできません。
- シャッフル (M.I.X.) 再生中は、操作できません。

サーチポジションメモリー

再生時、サーチモードで最後に曲を決定した階層にすぐに戻ることができます。

を を押す

サーチモードで最後に曲を決定した階層が表示されます。



バンドを切りかえる

ABC SEARCH ← TRF BAND を繰り返し押す

バンドを選びます。

F1 (FM1) → F2 (FM2) → AM → F1 (FM1) …

聴きたい放送局を選ぶ

● 自動で選ぶ

現在受信できる放送局を自動で探索し、受信します。

放送局を自動で選ぶには、2つのモードがあります。

DX SEEK (ディスタンスモード) :

受信可能な放送局を自動で受信します。工場出荷時はディスタンスモードに設定されています。

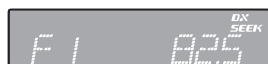
SEEK (ローカルモード) :

電波の強い放送局だけを自動で受信します。

1 **TUNE -A.ME** を繰り返し押す

< **DX SEEK** > または < **SEEK** > インジケーターを表示させます。

■表示例 (**DX SEEK**)



2 **←** または **→** を押す

■Memo

- 受信電波の弱い地域では、自動選局ができない場合があります。

● 手動で選ぶ (マニュアルモード)

1 段階ずつ周波数が変わります。

1 **TUNE -A.ME** を繰り返し押す

< **MANUAL** > を表示させます。



2 **←** を繰り返し押す

周波数がダウンします。

押し続けると連続で周波数がダウンします。



を繰り返し押す

周波数がアップします。

押し続けると連続で周波数がアップします。

■Memo

- FM ラジオは 0.1 MHz、AM ラジオは 9 KHz ずつ変わります。

● 記憶させた放送局を選ぶ

あらかじめ記憶 (プリセットメモリー) されている放送局を選んで受信します。

1 2 3 4 5 6 のい

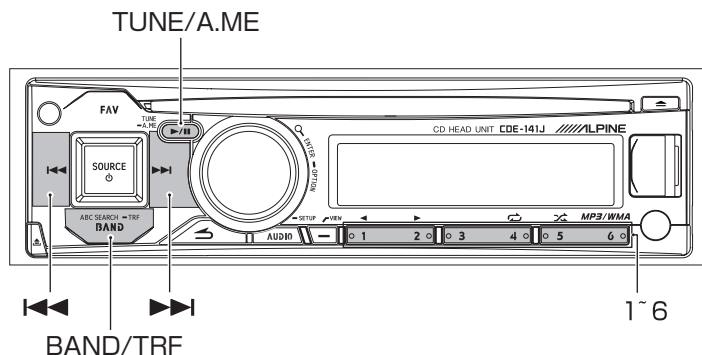
ずれかを押す

選択した放送局が受信されます。



■Memo

- 放送局を記憶させる操作については、「放送局を記憶させる」(27 ページ) を参照してください。



放送局を記憶させる

● 手で記憶させる

1 記憶させたい放送局に周波数を合わせる

2 1 2 3 4 5 6

のいずれかを 2 秒以上押す

押された No. に放送局が記憶されます。

■ Memo

- 放送局は 18 局まで記憶できます。
FM1…6 局、FM2…6 局、AM…6 局
- すでに記憶されている No. に記憶させると、後から記憶させた放送局が有効になります。

● 自動で記憶させる AUTO-MEMRY (オートメモリー)

1 ABC SEARCH → TRF BAND を繰り返し押す

バンドを選びます。

F1 (FM1) → F2 (FM2) → AM → F1 (FM1) …

2 TUNE -A.ME を 2 秒以上押す

< AUTO MEMRY > を表示した後、自動選局を開始します。

電波の強い順に 6 つの放送局が自動的に受信されて「1」～「6」に記憶されます。記憶が終わると「1」に記憶されている放送局が受信されます。

■ Memo

- 受信電波の弱い地域では、A-MEMORY での自動受信ができない場合があります。放送局を 1 つも受信 (記憶) できなかったときは、操作の直前に受信していた放送局が受信されます。

放送局を周波数から探す

放送局を周波数から検索することができます。

1 〇 〇 〇 を 2 秒以上押す

周波数サーチモードになります。

2 〇 を回す

放送局 (周波数) を選びます。

3 〇 を押す

選択した周波数の放送局を受信します。

■ Memo

- サートモード中に「」を 2 秒以上押すと、サーチモードは解除されます。

道路交通情報を受信する TRF (トラフィックインフォメーション)

1 ABC SEARCH → TRF BAND を 2 秒以上押す

TRF モードになり、AM 放送の 1620kHz または、1629kHz の交通情報を受信します。

TRF 1620

2 〇 または 〇 を押す

1620kHz / 1629kHz を切りかえます。

■ Memo

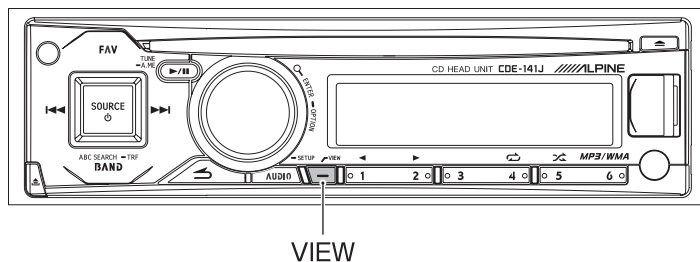
- 交通情報を行っている地域に合わせて周波数を切りかえてください。

3 ABC SEARCH → TRF BAND を 2 秒以上押す

TRF モードを終了し、元のモードに戻ります。

■ Memo

- CD、ラジオなど、いかなるモードのときでも交通情報を受信できます。



VIEW

テキスト / スクロールとは

この説明書で使用する「テキスト」、「スクロール」について説明します。

■ テキストとは

あらかじめ CD に入力されている文字の表示ができることを言います。



マークがついているものにはテキストが入っています。

文字を正確に表示できない場合もあります。

■ テキスト入力表示一覧

		入力	表示
テキスト	MP3/WMA	×	○*
	CD	×	○
対応文字	英数、記号		

※ MP3/WMA ディスクの場合は、フォルダ名／ファイル名／タグ情報の表示ができます。

■ Memo

- 漢字、ひらがな、カタカナは表示できません。

■ スクロールとは

文字を次々と表示させることを言います。本機では、曲が変わったときなどに一回だけスクロールする「MANU (マニュアルモード)」とスクロールを繰り返す「AUTO (オートモード)」を搭載しています。CD テキストとフォルダ名、ファイル名、タグ表示のみスクロール表示します。

■ Memo

- マニュアルモードの時に再スクロールを行う場合、「VIEW」を2秒以上押します。

テキストを表示する

CD テキスト対応の音楽 CD 再生中に、ディスク名／トラック名などを表示させることができます。

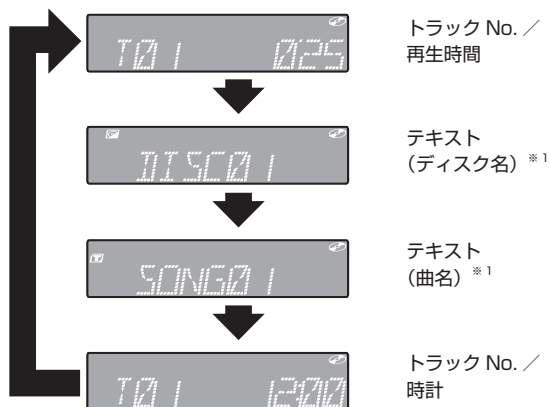
MP3/WMA ファイルを再生中は、フォルダ名、ファイル名、タグ情報の表示ができます。

iPod/iPhone の曲を再生中は、タグ情報を表示させることができます。

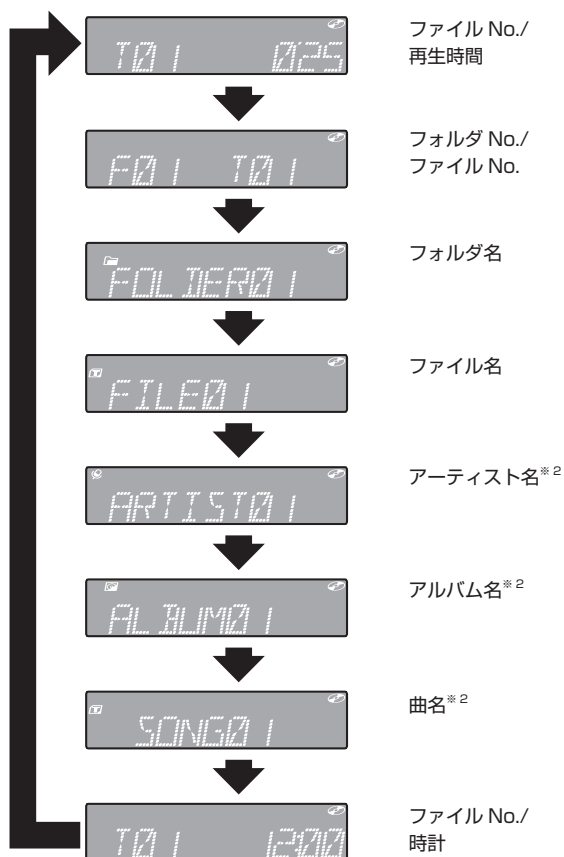
 を繰り返し押す

押すたびに表示モードが変わります。

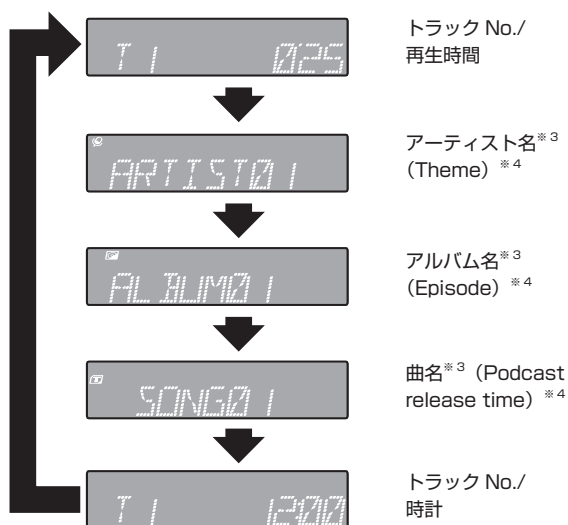
■ CD



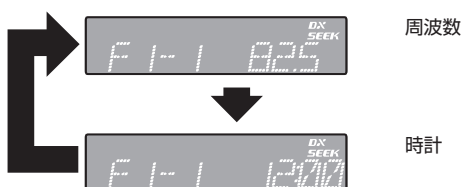
■ MP3/WMA



■ iPod/iPhone



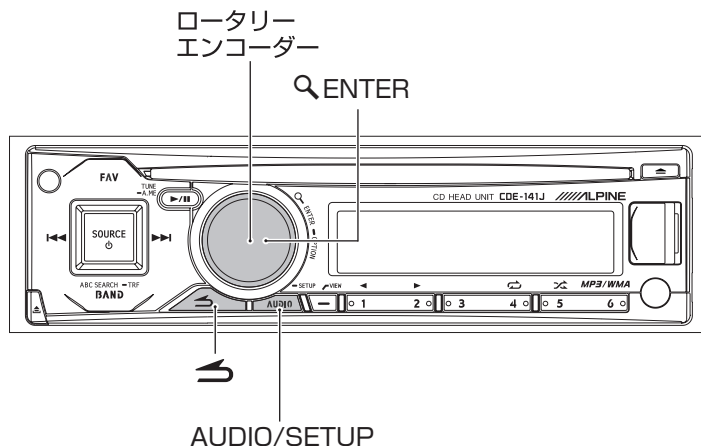
■ ラジオ



- ※ 1 CD テキストは半角 64 文字まで表示できます。テキスト表示がない場合は、< DISC TEXT > < TRACK TEXT >と表示されます。
- ※ 2 MP3/WMA ファイルにタグ情報が入っていれば、曲名、アルバム名、アーティスト名が表示されます。
MP3: 半角 30 文字 /30byte まで (1byte の場合)
WMA: 半角 15 文字 /30byte まで (2byte の場合)
その他の情報や表示可能な文字数を超えた情報は表示されません。
- ※ 3 タグ表示
- ※ 4 Podcast 再生時

■ Memo

- 「タグ」「ルートフォルダ」については 43 ページの用語説明を参照してください。
- 表示可能な文字数を超えた情報は表示されません。
- 「漢字」「ひらがな」など本機で表示できない文字情報の場合、< NO SUPPORT >と表示されます。
- iTunes でアーティスト名、アルバム名、曲名を設定するときに、文字数が多くなると本機接続時に曲が再生されない場合があります。250 文字以内に設定することをお勧めします。ただし、ヘッドユニットで表示可能な文字数は半角 64 文字 (64byte / 1byte の場合) までとなります。
- 文字を正確に表示できない場合があります。
- プレイリスト名を表示させることはできません。
- ルートフォルダは <ROOT> 表示になります。



60秒以内に操作

サウンド設定

1 **SETUP** **AUDIO** を 2 秒以上押す

SETUP モードになります。

2 **Q** を回す

<AUDIO> を選びます。

3 **Q** を押す

AUDIO 選択モードになります。

4 **Q** を回す

変更する設定項目を表示させます。

5 **Q** を押す

6 **Q** を回す

設定内容の表示が切りかわります。

7 **SETUP** **AUDIO** を 2 秒以上押す

通常モードに戻ります。

● Audio Setup (サウンド調整) 項目一覧

設定項目	初期設定 (出荷時の設定)	参照ページ
FACTORY EQ ※1/※2	FLAT	30 ページ
LOUDNESS ※1/※3	OFF	15 ページ
3BAND EQ ※1/※4	—	30 ページ
VOL LV ADJ	—	31 ページ
HPF ※1	OFF	31 ページ
SUBWOOFER	ON	31 ページ
SUBW LPF ※1/※5	OFF	31 ページ
SUBW PHASE ※1/※5/※6	NORMAL	31 ページ
SUBW SYS ※5	SUBW SYS2	32 ページ
POWER IC	ON	32 ページ

- ※ 1 DEFEAT の設定が ON のときは設定できません。
- ※ 2 FACTORY EQ の設定値と 3BAND EQ の設定値を連動させることができます。
- ※ 3 LOUDNESS 設定については「LOUD…ラウドネス設定」(15 ページ)を参照してください。
- ※ 4 FACTORY EQ の設定値と 3BAND EQ の設定値を連動させることができます。
手順 4 の中で、3BAND EQ から項目 (低音、中音、高音) を選択して、「**Q**」を回し変更する項目を選択します。その後、「ENTER」を押して、手順 5 を続けます。
- ※ 5 SUBWOOFER の設定が OFF のときは設定できません。
- ※ 6 SUBW LPF の設定が OFF のときは設定できません。

■ Memo

- サウンド設定モード中に、「**Q**」を 2 秒以上押すと、サウンド設定モードを解除し、元のモードに戻ります。
- サウンド設定モード中に、「**Q**」を押すと、1 つ前の項目に戻ります。

● イコライザー特性 (メーカー設定) を選ぶ (Factory's EQ)

あらかじめ設定されているイコライザー特性を選択し、好みの音質に設定できます。

設定項目: FACTORY EQ

設定内容: USER / FLAT (出荷時の設定) / POPS / ROCK / NEWS / JAZZ / ELEC DANCE / HIP HOP / EASY LIS / COUNTRY / CLASSICAL

■ Memo

- 「DEFEAT…ディフィート設定」(15 ページ)が ON のときは、操作を受け付けません。

● バス / ミッド / トレブル調整 (BASS)/MID/TREBLE)

低中高音域を強調したり、弱めたりすることができます。

設定項目: 3BAND EQ

設定内容: BASS / MID / TREBLE

バス帯域幅の設定 (WIDTH(Q))

設定した周波数に対して帯域幅を変更することができます

設定内容：WIDE 0.50 / MEDIUM 1.00 / MEDIUM 1.50
/ NARROW 2.00

バスセンター周波数の設定 (CENTER FRQ)

設定した周波数の音域（低音）を強調します。（各音楽ソース共通）

設定内容：60Hz / 80Hz / 100Hz / 120Hz

Bass Level (低音の強調)

低音域を強めたり、弱めたりします。

設定内容：－ 7 ～＋ 7

■ Memo

- 通常モード中にバスレベル調整のみ行えます。詳しくは 15 ページを参照してください。

ミッド帯域幅の設定 (WIDTH(Q))

設定した周波数に対して帯域幅を変更することができます。

設定内容：WIDE 0.75 / MEDIUM 1.00 / MEDIUM 1.25
/ NARROW 1.50

ミッドセンター周波数の設定 (CENTER FRQ)

設定した周波数の音域（中音）を強調します。（各音楽ソース共通）

設定内容：500Hz / 1.0kHz / 1.5kHz / 2.5kHz

Mid Level (中音の強調)

中音域を強めたり、弱めたりします。

設定内容：－ 7 ～＋ 7

■ Memo

- 通常モード中にミッドレベル調整のみ行えます。詳しくは 15 ページを参照してください。

トレブル帯域幅の設定 (WIDTH(Q))

設定した周波数に対して帯域幅を変更することができます。

設定内容：WIDE 0.75 / NARROW 1.25

トレブルセンター周波数の設定 (CENTER FRQ)

設定した周波数の音域（高音）を強調します。（各音楽ソース共通）

設定内容：7.5kHz / 10.0kHz / 12.5kHz / 15.0kHz

Treble Level (高音の強調)

高音域を強めたり、弱めたりします。

設定内容：－ 7 ～＋ 7

■ Memo

- 通常モード中にトレブルレベル調整のみ行えます。詳しくは 15 ページを参照してください。

● ソース別音量の調整

ソース毎に基準となる音量レベルを調整します。

設定項目：VOL LV ADJ

■ TUNER/DISC/USB/iPod/AUX の設定

設定内容：-14dB ～+ 14dB

● HPF の設定

HPF を設定することで好みの音響空間を再現することができます。

設定項目：HPF

設定内容：HPF OFF (出荷時の設定) / HPF 60Hz / HPF 80Hz / HPF 120Hz / HPF 160Hz

設定した周波数より上の周波数帯域を出力する。

● Subwoofer ON/OFF の設定

ON に設定するとサブウーファーの出力レベルを調整できます。詳しくは、「サブウーファー／バス／ミッド／トレブル／バランス／フェダー／ラウドネス／ディフィート／音量を調整する」(15 ページ) を参照してください。

設定項目：SUBWOOFER

設定内容：SUBW OFF / SUBW ON (出荷の設定)

SUBW OFF：サブウーファー信号をサブウーファー端子から出力しません。

SUBW ON：サブウーファー信号をサブウーファー端子から出力します。

● LPF の設定

LPF を設定することで好みの音響空間を再現することができます。

設定項目：SUBW LPF

設定内容：LPF OFF (出荷時の設定) / LPF 60Hz / LPF 80Hz / LPF 120Hz / LPF 160Hz

設定した周波数より下の周波数帯域を出力する。

● サブウーファー出力の位相設定

サブウーファー出力の位相 (0° / 180°) を切りかえます。お好みの音が得られる方を選んでください。

設定項目：SUBW PHASE

設定内容：NORMAL (出荷時の設定) / REVERSE

■ Memo

- SUBW LPF の設定が OFF のときは設定できません。

● サブウーファーの設定

別売のサブウーファーの効果を設定することができます。

設定項目：SUBW SYS

設定内容：SUBW SYS1 / SUBW SYS2(出荷時の設定)

SUBW SYS1：音量と連動してサブウーハー効果が得られます。

SUBW SYS2：音量が低くてもサブウーハー効果が得られます。

● 外部アンプの接続 (POWER IC)

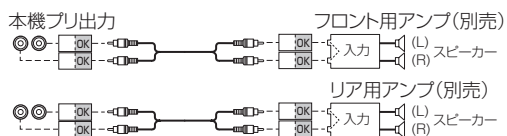
外部アンプを接続するときは、内蔵アンプの供給電源を止めることで、音質を更に高めることができます。そのときは OFF にしてください。

設定項目：POWER IC

設定内容：ON (出荷時の設定) / OFF

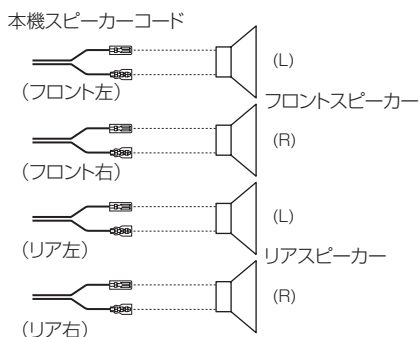
POWER IC OFF：

本機のフロント／リアプリ出力と外部アンプをつないで、スピーカーを駆動するときに設定します。このとき、本機のスピーカーコードからは出力されません。



POWER IC ON：

内蔵アンプでスピーカーを駆動するときに設定します。

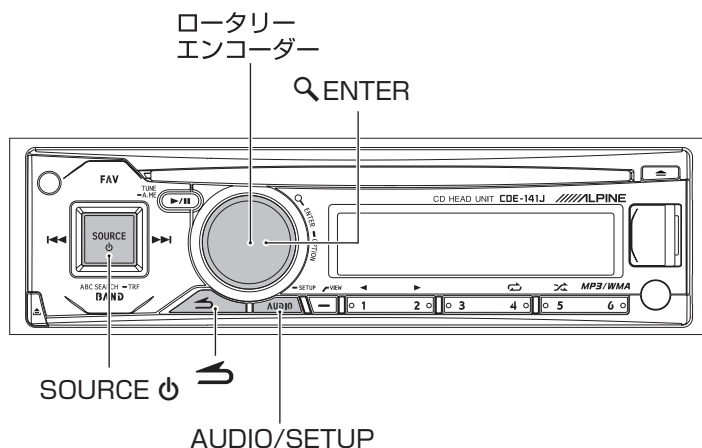


このシステムで OFF に設定すると音は出ません。

■ Memo

- サブウーファー用外部アンプのみ接続する場合は、ON に設定してください。

SETUP (セッアップ)



60秒以内に操作

セッアップ (SETUP) する

本機には、さまざまなセッアップ (SETUP) 機能が用意されています。自分好みの設定に変更してお使いください。

1 **AUDIO** を 2 秒以上押す

SETUP モードになります。

2 **を** 廻す

変更する項目を選びます。

AUDIO* / GENERAL / DISPLAY / iPod

※ AUDIO Setup については、「[Audio Setup (サウンド調整) 項目一覧] (30 ページ) を参照してください。

3 **を** 押す

4 **を** 廻す

変更する設定項目を表示させます。



■ Memo

- 設定項目は「設定項目一覧」(33 ページ) を参照してください。

5 **を** 押す

6 **を** 廻す

設定内容の表示が切りかわります。



設定項目

設定内容

7 **AUDIO** を 2 秒以上押す

元のモードに戻ります。

● 設定項目一覧

設定項目	初期設定値 (出荷時の設定)	参照ページ
GENERAL		
CLOCK ADJ* ¹	12:00	13 ページ
FAV SETUP* ²	FAV OFF	14 ページ
AUX SETUP	ON	33 ページ
PLAY MODE	CDDA/MP3	34 ページ
DEMO	OFF	34 ページ
DISPLAY		
TEXT SCROLL	MANUAL	34 ページ
iPod		
iPod LIST	—	34 ページ

※ 1 CLOCK ADJ 設定については、「時計を調整する (CLOCK ADJ)」(13 ページ) を参照してください。

※ 2 FAV SETUP については、「お気に入りのソースを設定する」(14 ページ) を参照してください。

■ Memo

- バッテリー電源コードをはずした場合、一部の項目で設定した内容が初期設定値 (出荷時の設定) に戻ります。
- セッアップ中に「**を**」を 2 秒以上押すと、セッアップモードを解除し、元のモードに戻ります。
- セッアップ中に「**を**」を押すと、1 つ前の項目に戻ります。

GENERAL

● 外部入力の設定 (AUX SETUP)

外部デバイス (ポータブルプレーヤーなど) のオーディオを本機のフロント AUX 端子に入力させることができます。

設定項目: AUX SETUP

設定内容: AUX ON (出荷時の設定) / AUX OFF

SETUP (セッアップ)

■Memo

- ON に設定後、「SOURCE」を押して、AUX モードを選び、音量などを調整します。
- OFF に設定後、AUX モードを選びできません。

AUX SETUP を ON に設定した場合は、続いて以下の操作で外部入力製品名の表示名を選択してください。

1 ● を回す

< AUX NAME >を選びます。



2 ● を押す

3 ● を回す

外部入力製品の表示名を「AUXILIARY (出荷時の設定)」、「TV」、「DVD」、「PORTABLE」、「GAME」から選びます。

● MP3/WMA 再生データ設定 (PLAY MODE)

Enhanced CD (CD Extra) 形式で作成されたディスク (同じディスクにオーディオデータ (CD-DA) と MP3/WMA データが混在するディスク) の場合、オーディオデータのみを再生するか、オーディオデータと MP3/WMA の両方とも再生するかを設定することができます。

■Memo

- この設定は、ディスクを挿入する前に行ってください。既にディスクが挿入されているときは、ディスクを取り出してから設定してください。

設定項目: PLAY MODE

設定内容: CD-DA / CDDA/MP3 (出荷時の設定)

CD-DA : オーディオデータのみを再生できます。

CDDA/MP3 : オーディオデータと MP3/WMA 両方を再生できます。

● デモンストレーション機能 (DEMO)

本機には、表示の演出のみの動作をディスプレイに表示させるデモンストレーション機能が用意されています。

設定項目: DEMO

設定内容: DEMO ON / DEMO OFF (出荷時の設定)

■Memo

- デモンストレーションをご使用になったら、必ず「OFF」に設定して解除してください。

DISPLAY

● テキストスクロール設定 (TEXT SCROLL)

タイトルやテキスト情報、タグ情報などを表示させたときのスクロールタイプを設定できます。

設定項目: TEXT SCROLL

設定内容: SCR MANU (出荷時の設定) / SCR AUTO

SCR MANU : 最初の一度だけスクロール (マニュアルモード) します。

SCR AUTO (オートモード): 繰り返しスクロールします。

iPod

● iPod/iPhone サーチモードの設定

iPod/iPhone を9つのサーチモードで検索することができます。使用しないサーチモードは OFF に設定することもできます。

設定項目: iPod LIST

■ PLAYLISTS / ARTISTS / ALBUMS / PODCASTS / GENRES / SONGS / GENIUS MIX の設定

設定内容: ON (出荷時の設定) / OFF

■ AUDIOBOOKS / COMPOSERS の設定

設定内容: ON / OFF (出荷時の設定)

■Memo

- サーチモードについては、「聴きたい曲を探す」(22 ページ) を参照してください。



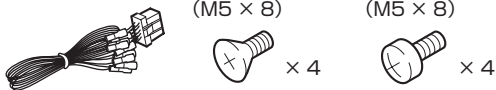
取り付けと接続

取り付けや接続の作業を行う前には、必ず3ページをよくお読みの上、正しい作業をしてください。説明書の指示を守らなかった事による不具合に対して、当社は責任を負いかねます。

1. 正しい作業のコツ

- ここからの説明は、専門技術と経験のある方を対象にしています。
- 車のインパネなどの「取り付け取り外し情報」を販売店から入手してください。
- 動作確認の際に本機の操作を行いますので、本説明書の操作説明部も必ずお読みください。
- 組み合わせる製品の取付説明書も合わせてご覧ください。
- コンピューターが装着されている車は、バッテリーのマイナス端子を外すとメモリーが消えてしまうことがあります。
- 一部の車種（外国車など）では、バッテリーのマイナス端子を外すと、電装系に不具合が生じる場合があります。詳しくは、ディーラーへお問い合わせください。
- 接続の際は、コードに付いているラベルや本説明書を確認しながら、注意して行ってください。
- 音声出力ケーブルを接続するときは、コード端子の色とターミナルの色を合わせてください。
 - RCAコード、ピンコード
家庭用機器の信号の受け渡しに利用されるRCA考案のコネクター付きコードをいいます。カーオーディオはもちろん家庭のステレオ／ビデオ／テレビ等に幅広く採用されています。白がオーディオの左チャンネル、赤が右チャンネル、黄色がビデオ信号です。
- スピーカーの接続
 - 純正のスピーカー用コードを使う場合、左右のコードのマイナス側が共通になっているものには使用できません。
 - スピーカーは、インピーダンスが $3.2 \sim 8 \Omega$ のものをお使いください。
- 接続しないコードは、コードの端にビニールテープを巻いてください。
- 取り付け場所について
ディスクの出し入れの際、車のシフト操作に支障がないことを確認のうえ、取り付け場所を設定してください。
- 水平に対して35度以内に取り付けてください。
- 不明な点はお買い上げ店／インフォメーションセンターにお問い合わせください。

2. 準備

- 車を平坦で安全な場所に停める。さらに、パーキングブレーキをかけ、イグニッションキーを抜く。
 - 付属部品を確認し、工具／取り付け情報をそろえる。
電源コード サラネジ (M5 × 8) バインドネジ (M5 × 8)
- 
- バッテリーのマイナス端子を外す。
 - 灰皿、小物入れなどを外し、パネル（インパネ）を外す。
 - 車から取り付けブラケットごとカーオーディオを外す。
 - オーディオに付いているケーブルを外し、ブラケットからオーディオを外す。
（ブラケットは、4. 取り付けるの手順2で利用します。）

3. 接続する

- 37ページの基本接続図を参照して接続する。
 - 他の製品と組み合わせた接続例も記載しています。御希望の組み合わせを確認しながら作業を進めてください。
 - 誤接続を防ぐために、接続するごとに✓点をつけてください。
- ヘッドユニットに電源コードを接続する。
「カチッ」と音がするまで差し込む。
- 正しく接続されているか、✓点があるかを確認する。
- バッテリーマイナス端子を接続する。
- イグニッションキーをONにして本機電源を入れ、音が正しく出ているかなどを確認する。
 - 固定する前に動作確認しておけば安心です。正しい動作をしない場合は、もう一度接続を確認してください。
- 本機の電源を切る。
- イグニッションキーを抜いて、バッテリーマイナス端子を外す。

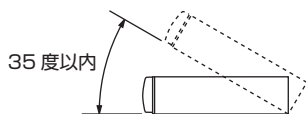


取り付けと接続

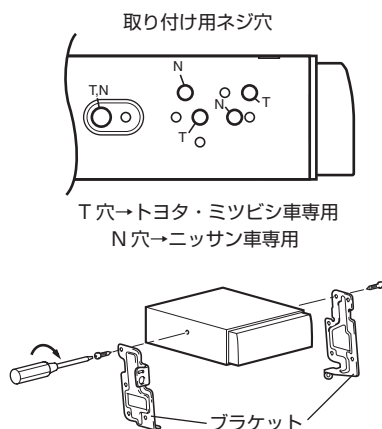
4. 取り付ける

取り付けの際は必ず、フロントパネルを付けた状態で行ってください。フロントパネルを外した状態で取り付けると故障の原因となります。

1. CD の出し入れの際、車のシフト操作に支障がないことを確認のうえ、取り付け場所を決める。



2. 本機にブラケットを付属のネジでしっかり取り付ける。



3. 「ブラケットと一体になった本機」を車両にしっかり取り付ける。
4. インパネを取り付ける。
5. コード類を固定する。
シートレールなどの可動部に挟み込んだり、突起部に当たったりして、コードを傷めないように注意して固定する。
6. バッテリーマイナス端子を接続する。

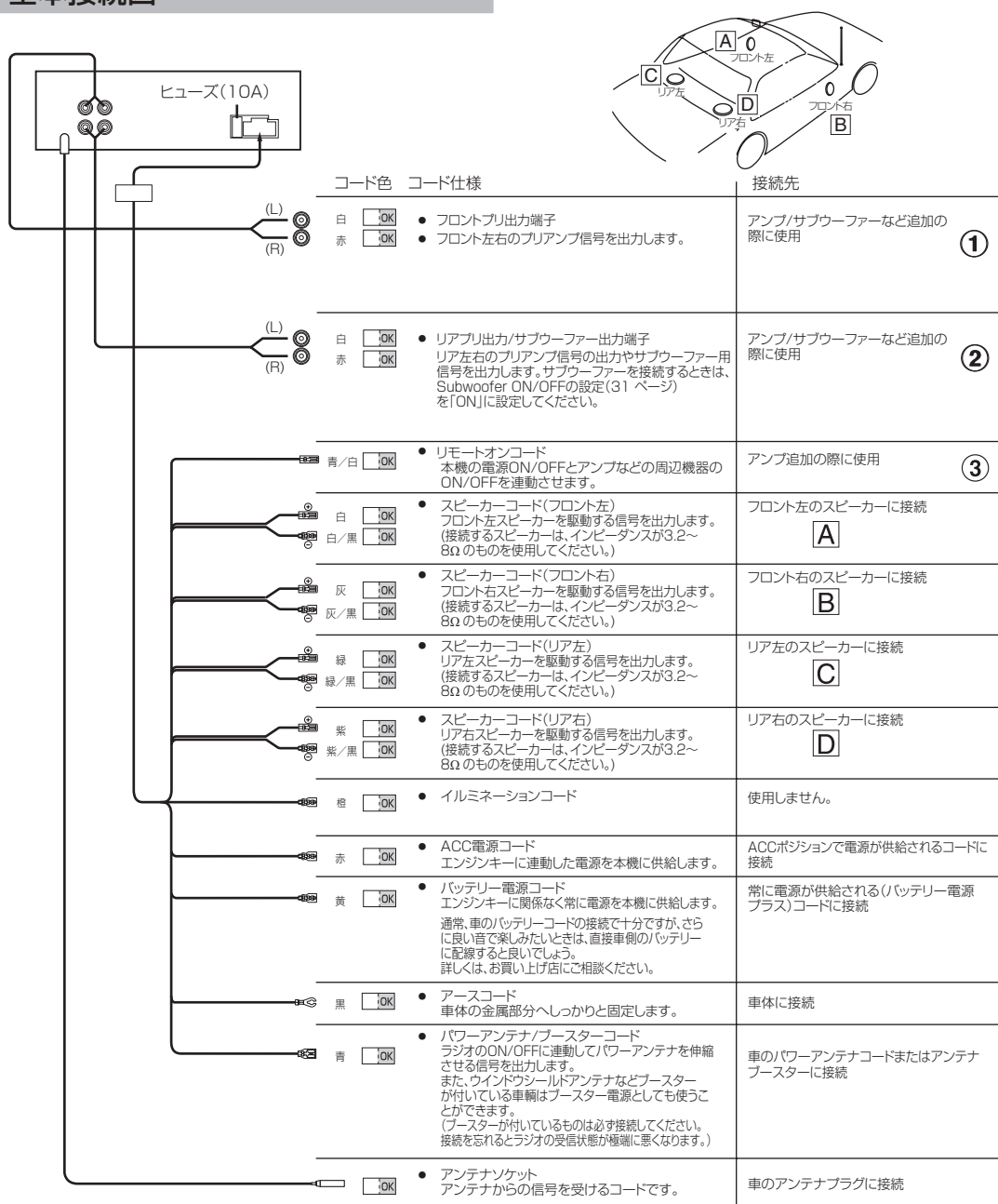
■Memo

- 車両雑音から守るために
 - アースコードを車体の金属部分に確実につなぐ。
 - 本機や本機からのコードを車両配線から離す。
 - バッテリー電源コードと PIN コードは離す。
 - ノイズサプレッサーを使う場合は、できるだけ本機から離す。

5. 確認する

1. イグニッションキーを ON にして、本説明書を参考に本機の動作が正しいことを確認する。
2. ホーン（クラクション）、ストップランプなどの車両電装品が正しく動作することを確認する。

● 基本接続図



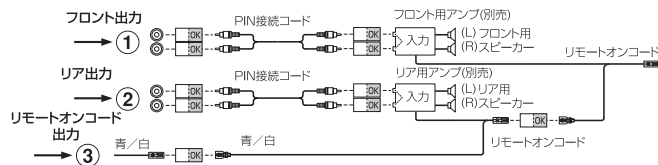
■ Memo

- 上記接続先の丸番号は、**6. システムアップの例**で使います。



6. システムアップの例

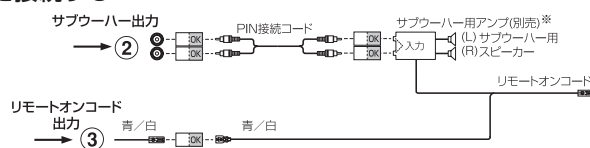
1) 外部アンプを接続する



Memo

- 外部アンプを接続するときは、内蔵アンプの供給電源を止めることで、音質を更に高めることができます。詳しくは「外部アンプの接続 (POWER IC)」(32 ページ) を参照してください。

2) サブウーファアンプを接続する



※必要に応じて、ローパスフィルター内蔵のアンプを使用してください。

Memo

- 「Subwoofer ON/OFF の設定」(31 ページ) を参照してください。

お知らせ

- 組み合わせる製品の取付説明書も合わせてご覧ください。

故障かな？と思ったら

操作ミスや勘違いを故障と間違えていませんか？



接続・配線は正しく行われていますか？



下の表をもう一度ご確認ください。



それでも直らないときは、お買い上げ店、またはお近くのお問い合わせ窓口（P42）にご相談ください。

- 操作中に停止したままになったり正常に動作しなくなった場合は、一度電源を OFF → ON してください。それでも正常に動作しない時は、下表を参照して処置を行なってください。

共通部

動作しない。

ディスプレイに何も表示されない。

- ヒューズが切れている。
・ 規定容量のヒューズと交換する。（→ P43）

電源が入るが音が出ない。

- 音量レベルが最小になっている。
・ 音量レベルを上げる。（→ P15）
- フェダーの設定が適切でない。
・ 2 スピーカーで聴くときは、スピーカーのバランスを前または後に設定する。（→ P15）

記憶させた内容が消えてしまった。

- 電源コードまたはバッテリーをはずした。
・ もう一度記憶する。（→ P13、27、33）
- バッテリーコードの接続ミス
・ 接続を確認する。（→ P37）

ディスプレイが暗い。

- 気温が低いときは、電源を入れた後、しばらく暗いことがある。
・ しばらく待つ。

サウンド調整ができない。

- ディフェルトが ON になっている。
・ ディフェルトを OFF にする。（→ P15）

サブウーファーの音が出ない。

- サブウーファー出力レベル調整を行っていない。
・ サブウーファー出力レベル調整を行う。（→ P15）

表示が勝手に切りかわる。

- デモンストレーション機能が ON になっている。
・ OFF に設定する。（→ P34）

CD 部

ディスクが入らない。

- すでに別のディスクが入っている。
・ ディスクを取り出してから入れ直す。

演奏が始まらない。／音がとぶ。／音が歪む。／早送り／早戻しができない。

- 車内温度が 50℃ 以上ある。
・ 車内温度を常温まで下げてから、演奏させる。
- ディスクに傷が付いている。
・ ディスクがひどく汚れている。
・ 録音状態が良くない。
・ 音楽用ディスクでない。
・ 本機対応のディスクでない。
・ 他のディスクを再生してみる。
- 結露している。
・ しばらく放置してから使う。
- ピックアップレンズが汚れている。
・ メンテナンスをする。（お問い合わせ窓口へ）（→ P42）
・ ご自分でメンテナンスをする場合は、必ずアルパイン専用の「KAE-125C」（別売）のレンズクリーナーを使用してください。

ディスクが勝手にイジェクトする。

- ディスクの側面／センターホールにバリがある。
・ ボールペンなどで外側の縁をなぞって突起箇所を取り除く。



CD-R/CD-RW が再生できない。

- クローズセッション（ファイナライズ処理）を行っていない。
・ クローズセッション（ファイナライズ処理）を行い、再度、試してみる。

MP3/WMA が演奏されない。

- 書き込みに失敗している／対応フォーマット以外で書き込まれている。
・ 書き込みに失敗していないか確認する。または、「MP3/WMA について」を参照し本機対応のフォーマットで書き込みを行う。（→ P43）
- 作成したライティングソフトによっては再生できない場合がある。
・ 他のソフトで試してみる。

iPod/iPhone 部

iPod/iPhone が再生しない。／iPod/iPhone の音が出ない。／iPod/iPhone モード時、本機表示が「SEARCHING」になったまま再生できない。

- iPod が認識されない。
・ 一度イグニッションキーを「OFF」にしてから、もう一度「ACC」または「ON」にする。
・ iPod をリセットする。iPod のリセットについては、iPod 側の説明書を参照してください。

ラジオ部

受信できない。

雑音が入る。

- アンテナが接続されていない。
・ アンテナが確実に接続されているか確認する。
- アンテナが伸びていない。
・ アンテナを伸ばす。
・ パワーアンテナ／ブースターコードが接続されているか確認する。
- 放送局の周波数が合っていない。
・ 周波数を正しく合わせる。（→ P27）
- 周りに障害物などがあり、受信状態が良くない。
・ 見通しが良いところに移動する。
- アースコードが接続されていない、ゆるんでいる。
・ アースコードが接続されているか確認する。または、接続場所を変更する。

自動的に放送局が選べない。

- 電波の弱い地域にいる。
・ ディスタンスモードまたはマニュアルモードで受信する。（→ P26）

メッセージが表れたら… (CD 部)

NO DISC	● ディスクが入っていない。 ・ ディスクを入れる。 ● ディスクは入っているが、< NO DISC >と表示され、演奏または、イジェクトができない。 ・ 「▲」を2秒以上押す。
ERROR	● ディスク傷、ディスク汚れ。／録音状態が良くない。／音楽用ディスクでない。 ・ 「▲」を押して、ディスクを交換する。 ● メカニズムエラー。 ① 「▲」を押して、ディスクを取り出す。イジェクトできないときは修理で相談窓口へ。 ② ディスクを取り出してもエラー表示が消えない場合は、もう一度「▲」を押す。 ③ 何度押してもエラー表示が消えない場合は修理で相談窓口へ。
DISC TEXT	● テキスト (ディスク名) が入力されていない。 ・ CD テキスト (ディスク名) 対応の CD と交換する。
TRACK TEXT	● テキスト (曲名) が入力されていない。 ・ CD テキスト (曲名) 対応の CD と交換する。
NO SUPPORT	● 本機で対応していない文字情報が入力されている。 ・ 本機で対応している文字情報が入力されたディスクを使用する。(本機では、「漢字」／「ひらがな」などは、表示されない。)
PROTECT	● コピープロテクト (著作権保護) されている WMA ファイルを演奏した。 ・ コピープロテクトされていないファイルを演奏する。
UNSUPPORTED	● 本機で対応していないサンプリングレート (ビットレート) で書き込みされている。 ・ 本機対応のサンプリングレート (ビットレート) で書き込みを行う。

メッセージが表れたら… (iPod/iPhone 部 (オプション))

NO DEVICE	● iPod/iPhone が接続されていない。 ・ iPod/iPhone が正しく接続されているか確認する。また、コードが極端に折れ曲がっていないか確認する。
NO SONG	● iPod/iPhone に曲 (ファイル) が入っていない。 ・ iPod/iPhone に曲 (ファイル) を転送してから接続する。
NO PODCAST	● iPod/iPhone に Podcast が入っていない。 ・ iPod/iPhone に Podcast を転送してから接続する。
NO AUDIOBOOK	● iPod/iPhone に Audiobook が入っていない。 ・ iPod/iPhone に Audiobook を転送してから接続する。
NO GENIUS	● iPod/iPhone に Genius が入っていない。 ・ iPod/iPhone に Genius を転送してから接続する。
NO SUPPORT	● 本機で対応していない文字情報が入力されている。 ・ 本機で対応している文字情報が入力された曲を再生する。(本機では、「漢字」／「ひらがな」などは、表示されない。)
ARTIST	● 曲 (ファイル) にタグ情報 (アーティスト名) が入力されていない。 ・ タグ情報 (アーティスト名) が入力されている曲 (ファイル) を演奏する。
ALBUM	● 曲 (ファイル) にタグ情報 (アルバム名) が入力されていない。 ・ タグ情報 (アルバム名) が入力されている曲 (ファイル) を演奏する。
SONG	● 曲 (ファイル) にタグ情報 (曲名) が入力されていない。 ・ タグ情報 (曲名) が入力されている曲 (ファイル) を演奏する。

ERROR-01

- 通信エラー。
 - ・ 一度イグニッションキーを「OFF」にしてから、もう一度「ACC」または「ON」にする。
 - ・ iPod をリセットする。
 - ・ iPod/iPhone と iPod 接続ケーブルを接続しなおして表示を確認する。

ERROR-02

- 本機で対応していない iPod ソフトウェア・バージョンである。
 - ・ 本機対応の iPod/iPhone ソフトウェア・バージョンにアップデートする。

ERROR-03

- iPod/iPhone が認証されていない。
 - ・ iPod をリセットする。
 - ・ 別の iPod/iPhone を接続してみる。

ERROR-04

- 過電流エラー
 - ・ iPod/iPhone に異常電流が流れている。
 - ・ 別の iPod/iPhone を接続してみる。

メッセージが表れたら… (USB メモリ部)

ERROR	● USB 端子接続機器に異常な電流が流れている (本機動作対象外の USB 機器を接続すると表示される可能性があります。USB メモリが故障している／ショート状態にある。 ・ 別の USB メモリを接続してみる。
DEVICE ERR	● 本機対象外の USB 製品が接続されている。 ・ 本機対象の USB メモリを接続する。
NO DEVICE	● USB メモリが接続されていない。 ・ USB メモリが正しく接続されているか確認する。また、コードが極端に折れ曲がっていないか確認する。
NO FILE	● USB メモリに曲 (ファイル) が入っていない。 ・ USB メモリに曲 (ファイル) を書き込んでから接続する。
UNSUPPORTED	● 本機指定の MP3/WMA/AAC フォーマットで書き込みされていない。 ・ 本機指定のフォーマットで書き込みを行う。
PROTECT	● コピープロテクト (著作権保護) されている WMA ファイルを演奏した。 ・ コピープロテクトされていないファイルを演奏する。
NO SUPPORT	● 本機で対応していない文字情報が入力されている。 ・ 本機で対応している文字情報が入力された USB メモリを使用する。
ERROR-01	● 通信エラー。 ・ 一度イグニッションキーを「OFF」にしてから、もう一度「ACC」または「ON」にする。 ・ USB メモリを接続しなおして表示を確認する。
ERROR-04	● 過電流エラー ・ USB メモリに異常電流が流れている。 ・ 別の USB メモリを接続してみる。

規格

チューナー部

受信周波数	AM : 522 ~ 1,629kHz FM : 76.0 ~ 90.0MHz
実用感度	AM : 22.5 μ V FM : 0.8 μ V (75 Ω) :9.3dBf (新 IHF)
ステレオセパレーション	FM : 35dB 以上
SN 比	FM : 65dB 以上
イメージ妨害比	FM : 80dB 以上
IF 妨害比	FM : 80dB 以上

CD 部

方式	光学式 (コンパクトディスク方式)
チャンネル数	2 チャンネル (ステレオ)
周波数特性	5Hz ~ 20kHz ($\pm$ 1dB)
ダイナミックレンジ	95dB (1kHz) 以上
SN 比	105dB (1kHz) 以上
高周波歪率	0.008% (1kHz) 以下
チャンネルセパレーション	85dB (1kHz) 以上
ワウフラッター	測定限界以下

USB 部

USB 規格	USB 1.1 / 2.0
最大供給電流	1000mA
USB クラス	マストレージクラス対応
ファイルシステム	FAT 12/16/32
MP3 デコード	MPEG AUDIO Layer-3 準拠
WMA デコード	Windows Media™ Audio 準拠
チャンネル数	2 チャンネル (ステレオ)
周波数特性※ 1	5Hz ~ 20kHz ($\pm$ 1dB)
ダイナミックレンジ	95dB (1kHz) 以上
SN 比	105dB (1kHz) 以上
高周波歪率	0.008% (1kHz) 以下
チャンネルセパレーション	85dB (1kHz) 以上

※ 1 周波数特性はエンコードソフト/ビットレートにより異なる場合があります。

一般

使用電源	DC14.4V (動作範囲 : 11 ~ 16V)
アース方式	マイナスアース
最大出力	50W $\times$ 4
音声出力レベル	ブリアウト : 2V / 10K Ω (最大) (サブウーファー)
外形寸法	178 (幅) $\times$ 50 (高さ) $\times$ 161.5 (奥行) mm
重量	1.35 kg

- "Made for iPod," and "Made for iPhone," mean that an electronic accessory has been designed to connect specifically to iPod or iPhone, respectively, and has been certified by the developer to meet Apple performance standards. Apple is not responsible for the operation of this device or its compliance with safety and regulatory standards. Please note that the use of this accessory with iPod or iPhone may affect wireless performance.
- iPhone,iPod,iPod classic,iPod nano,iPod touch は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。
- MPEG Layer-3 audio coding technology licensed from Fraunhofer IIS and Thomson. Supply of this product only conveys a licence for private, non-commercial use and does not convey a licence nor imply any right to use this product in any commercial (i.e. revenue-generation) real time broadcasting (terrestrial, satellite, cable and/or any other media), broadcasting/streaming via internet, intranets and/or other networks or in other electronic content distribution systems, such as pay-audio or audio-on-demand applications. An independent licence for such use is required. For details, please visit <http://www.mp3licensing.com>.

- © 2012 Nokia. All rights reserved. Nokia and Works with Nokia are trademarks or registered trademarks of Nokia Corporation.

- Windows Media は、米国 Microsoft Corporation の米国および/またはその他の国における登録商標または商標です。

- 製品の規格および外観は、改良のため予告なく変更する場合があります。
- 本説明書のイラストは、印刷条件により、印象が異なる場合があります。
- 本書の一部または全部を無断で転載しないでください。

保証について

保証書について

- この製品には保証書が添付されています。お買上げの際、お受け取りください。
- 必ず「販売店印・お買い上げ日」が記入されていることをご確認ください。
- 保証書は再発行できませんので、大切に保管してください。

アフターサービスについて

- **調子が悪いとき**
まず、この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。
- **それでも調子が悪いとき**
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。お買い上げ店、または 42 ページの「お問い合わせ窓口」にあるお近くの修理ご相談窓口へ、修理を依頼してください。
- **保証期間中の修理**
保証書の記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは、保証書をご覧ください。
- **保証期間経過後の修理**
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。
- **補修用性能部品**
製造打ち切り後、最低 6 年間保有しています。
- アフターサービスについての詳細、その他ご不明な点はお買い上げ店、または 42 ページの「お問い合わせ窓口」にお問い合わせください。
- 一部の付属部品は補修部品も用意しています。部品を無くしたり壊したりしたときは、お買い上げ店にお問い合わせください。

(AV/NAVI/MD/3D)

(平成 24 年 10 月現在)

お問い合わせ窓口

- 製品に関するご相談／お問い合わせは、お買い上げ店または下記の「製品ご相談窓口」をご利用ください。
- 修理に関するお問い合わせは、下記「修理ご相談窓口」をご利用ください。
- ご相談窓口の名称・電話番号・所在地は、変更になる場合があります。



製品ご相談窓口

お問い合わせはインフォメーションセンターへ

- インフォメーションセンター
 < 一般回線ご利用のお客様用 >
 TEL : 0570-006636
 ※全国どこからでも市内通話料金で
 ご利用頂けます。
 (一部回線でつながらない場合があります。)
 < 携帯電話、IP 電話、光電話等をご利用のお客様用 >
 TEL : 048-662-6636



- 電話受付時間(日、祝日、弊社休業日を除く)
 月～金 : 9 : 30 ~ 17 : 30
 土曜日 : 9 : 30 ~ 12 : 00 13 : 00 ~ 17 : 00
- 電話は混雑が予想されます。FAX でのお問い合わせをおすすめします。
 FAX : 048-662-6676
- アルパイン ホームページ <http://www.alpine.co.jp>

修理ご相談窓口

問い合わせ窓口	電話番号	住所	管轄エリア
アルパインカスタマーズサービス (株) 東日本サービスセンター	048-664-9711	〒331-0812 埼玉県さいたま市北区宮原町 2-7-2	北海道 / 青森県 / 岩手県 / 秋田県 / 山形県 / 宮城県 / 福島県 / 栃木県 / 茨城県 / 群馬県 / 東京都 / 神奈川県 / 埼玉県 / 千葉県 / 新潟県 / 長野県 / 山梨県
アルパインカスタマーズサービス (株) 西日本サービスセンター	06-6386-4130	〒564-0041 大阪府吹田市泉町 3-18-14	静岡県 / 愛知県 / 三重県 / 岐阜県 / 福井県 / 富山県 / 石川県 / 滋賀県 / 京都府 / 大阪府 / 和歌山県 / 奈良県 / 兵庫県 / 岡山県 / 島根県 / 鳥取県 / 広島県 / 山口県 / 香川県 / 愛媛県 / 徳島県 / 高知県 / 福岡県 / 佐賀県 / 大分県 / 熊本県 / 長崎県 / 鹿児島県 / 宮崎県 / 沖縄県

索引

● 五十音順

あ 行

アルファベットサーチ機能	25
エンコード	43
オートメモリー	27
お問い合わせ窓口	42
音量調整	15
お気に入りのソースを設定する	14

か 行

オプションメニュー設定	14
各部の名称	8
規格	41
故障かな？と思ったら	39

さ 行

サブウーファー調整	15
サンプリングレート	43
システムアップの例	38
シャッフル	21、22
スクロール	28
セットアップ	33

た 行

ダイレクトサーチ機能	19、23
ダイレクト UP/DOWN 機能	25
タグ	43
ディスプレイ表示	9
デフューズ設定	15
テキスト	28
電源の ON/OFF	10
道路交通情報	27
時計を調整する	13
取り扱い上のご注意	3
取り付けと接続	35
トリプルセンター周波数	31

は 行

バスセンター周波数	31
バランス調整	15
ビットレート	43
ファイルサーチ	18
フェダー調整	15
フォルダサーチ	18
保証について	41
ボタン名称	8
本書の見方	5

ま 行

ミックス	17、20
ミッド	15、30

や 行

用語説明	43
------------	----

ら 行

LOUD…ラウドネス設定	15
ラジオ	27
リピート	17、22
ルートフォルダ	43

● アルファベット

A to Z

ALBUM サーチ	22	PLAYLIST サーチ	22
ARTIST サーチ	22	PLAY MODE	34
AUDIOBOOK サーチ	22	PODCAST サーチ	22
AUTO-MEMRY	27	POWER IC	32
AUX 端子	13	REPEAT	17、22
AUX NAME	34	SETUP	34
AUX SETUP	33	SUBW LPF	31
BALANCE	15	SUBWOOFER	15
BASS LEVEL	15	SUBW PHASE	31
CD	16	SUBW SYS	32
CD テキストサーチ	19	TEXT SCR	34
CLOCK ADJ	13	TREBLE	15
COMPOSER サーチ	22	TRF	27
DEFEAT	15	VOLUME	15
DEMO	34	WMA	16、43
Factory's EQ	30		
FADER	15		
GENRE サーチ	22		
Genius Mix list	22		
iPod/iPhone	20		
LOUD	15		
M.I.X.	17、22		
MP3	16、43		
MP3/WMA について	43		

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

[illegible]

お客様へ



このたびは、アルパイン製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

充実したサポートとサービスのためには是非お客様登録をお願いします。

アルパイン製品をご購入いただいたお客様を対象にしたサポート・サービスをはじめ、アルパインサイトの様々なオンラインサービスをご利用いただけます。

詳しくは以下のサイトまで！

https://secure.alpine.co.jp/cras/reg_top.html

◆アルパイン個人情報保護方針◆

1. 個人情報の利用目的

お客様の個人情報は、以下のような目的で利用されます。

- ・ 郵送及び電子メールによるお知らせやアンケートの発信。
- ・ アンケートのご回答やプレゼント応募に対する景品・商品等の発送。
- ・ お問合せに対する連絡・確認。

2. 個人情報の開示について

当社は、お客様からご提供を頂いた個人情報を適切に管理します。当社は、以下のいずれかに該当する場合を除いて、お客様の個人情報を第三者に開示することとは原則としていたしません。

- ・ お客様の同意がある場合。
- ・ お客様に明示した目的を実施するために、当社の業務委託先に開示する必要がある場合。尚、その場合当社は業務委託先に対して機密保持契約を締結する等の方法により、その業務委託先からの漏洩、再提供の防止を図ります。
- ・ お客様を識別することができない状態で開示する場合。

お問い合わせはインフォメーションセンターへ

● インフォメーションセンター

< 一般回線ご利用のお客様用 >

TEL：0570-006636

※全国どこからでも市内通話料金でご利用頂けます。

(一部回線でつながらない場合があります。)

< 携帯電話、IP 電話、光電話等をご利用のお客様用 >

TEL：048-662-6636

● 電話受付時間 9：30～12：00、13：00～17：30（土日、祝日、弊社休業日を除く）

● 電話は混雑が予想されます。FAX でのお問い合わせをおすすめします。

FAX：048-662-6676

● アルパイン ホームページ <http://www.alpine.co.jp>

FAQ（よくあるご質問） <http://www.alpine.co.jp/support/faq/>

アルパイン製品に関して、お客様からよくあるご質問と回答をご紹介します。



アルパイン株式会社

Designed by ALPINE Japan

Printed in China (Y736)

68-21627Z73-A